

令和4年度

ふくしまの職業能力開発

福島県

商工労働部

目 次

第1	職業能力開発行政の概要	1
1	職業能力開発施策の体系	1
2	職業訓練の種類及び内容	2
3	職業能力開発行政組織	3
4	公共職業能力開発施設	6
5	認定職業能力開発施設	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔令和4年度事業概要〕	8
第3	令和4年度県事業計画と令和3年度県事業実績	10
1	ふくしまの復興を担う産業人材の育成	10
(1)	地域に根ざした産業の職業能力開発の支援	10
①	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)	10
②	離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員53名)	11
(2)	新たな産業の集積に向けた人材の育成	11
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)	12
②	REALSKY プロジェクト推進事業	13
③	テクノアカデミーにおけるZEH技術者育成事業	13
④	ふくしま観光復興人材育成事業	14
⑤	福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業	14
⑥	ものづくり産業におけるDX人材育成事業	16
⑦	未来を担う創造的人材育成事業	16
⑧	ふくしま中小企業等人材育成支援事業	17
⑨	テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業	18
2	ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化	19
(1)	技術・技能の高度化	19
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)	19
②	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)	19
③	県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)	19
(2)	IT人材の育成強化	20
(3)	企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／50コース／定員395名)	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／89コース／定員783名)	21
③	福島県認定職業訓練費補助事業	22
④	福島県職業能力開発協会補助事業	23
⑤	いわきコンピュータ・カレッジ	23
⑥	ものづくり支援センター	24
(4)	キャリア教育の推進	24
①	ふくしま産業人材育成コンソーシアム	24
3	全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進	25
(1)	再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発	25
①	離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,711名)	25
②	障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員77名)	26
③	職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)	27
(2)	若者に対する職業能力開発の支援	28

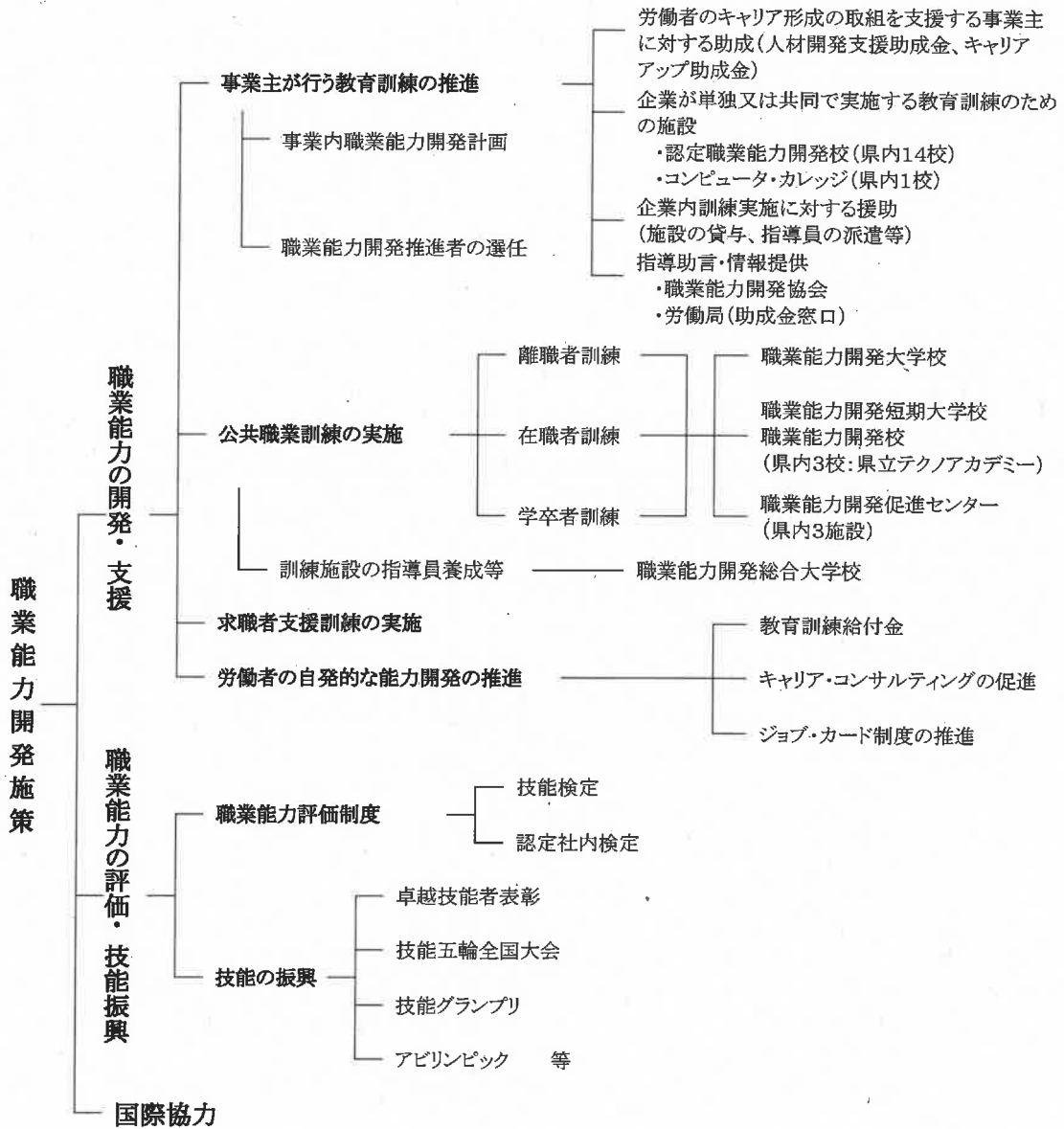
① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員119名).....	28
(3) 女性に対する職業能力開発の支援	28
① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名).....	28
② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)	29
(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援	29
(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援	29
① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲).....	29
② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業	29
③ 障がい者技能競技大会	29
(6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援.....	29
4 技能の継承と振興.....	30
(1) 技能の継承	30
① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)	30
② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)	30
③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲).....	31
④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲).....	31
(2) 技能の振興	31
① 親子ものづくり体験教室の開催	31
② 高校生ものづくり体験授業の実施	32
③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)	33
(3) 若年技能者の育成	35
① 技能五輪全国大会	35
5 職業能力開発に関する体制の整備.....	36
(1) 県立テクノアカデミーの充実強化	36
(2) 関係機関の連携強化.....	36
① 産業人材育成推進協議会.....	36
(3) 情報提供の充実	37
① ものづくり人材育成ナビ.....	37
(4) 職業訓練指導員等の指導技術向上.....	38
① 職業訓練指導員研修.....	38

統計資料等

1 令和4年度当初予算の概要	39
2 公共職業能力開発施設の令和4年度入学・応募状況/令和3年度入学・修了状況	40
3 認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧.....	57
4 技能照査実施状況	68
5 職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況	69
6 技能検定実施状況	71
7 技能競技大会での成績	86
8 技能者表彰一覧	92
9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷.....	110
10 関係団体等一覧/関係出先機関等一覧.....	114

第1 職業能力開発行政の概要

1 職業能力開発施策の体系

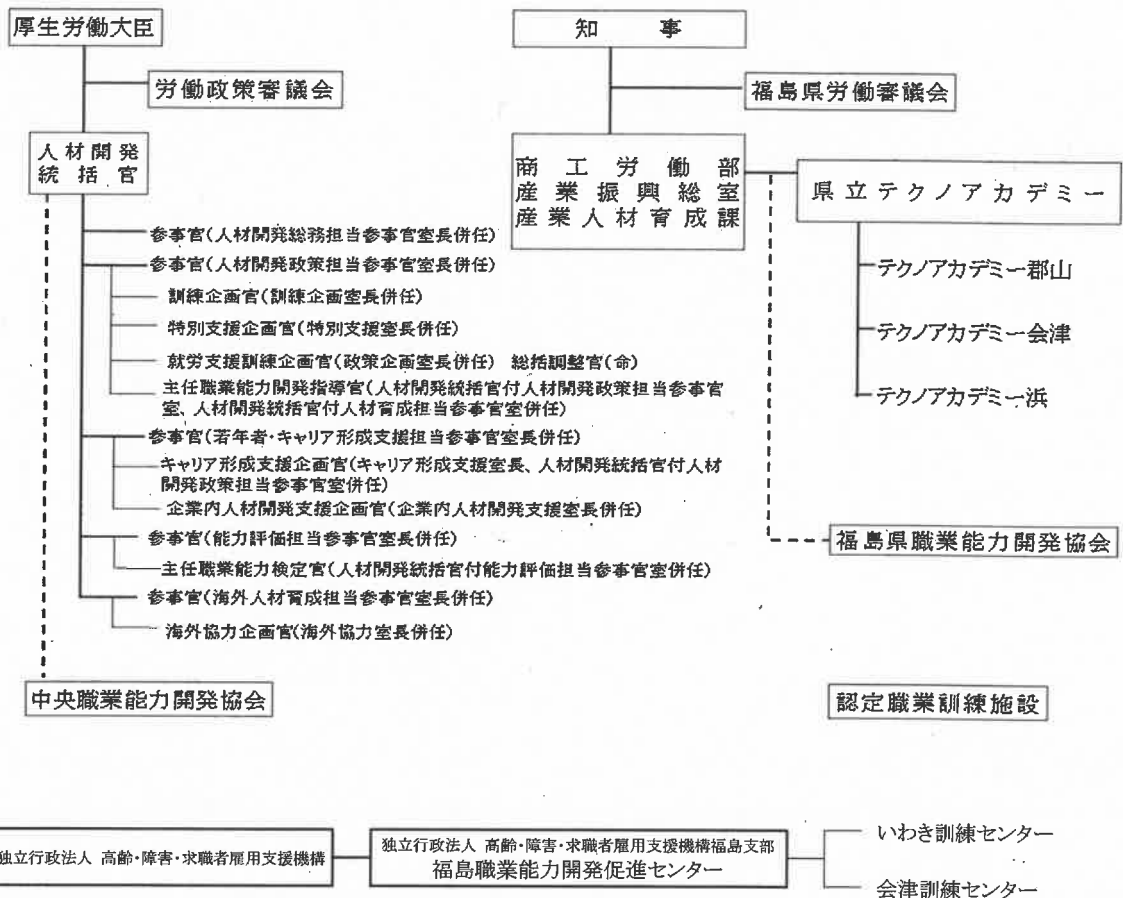


2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業後、中等教育学校の前期課程修了者又は高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 (高等学校卒業後等を対象として、 2年間、総訓練時間2,800時間以上 で実施している)
	短期課程	在職労働者・離職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあつては、 10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進 センター・いわき訓練センター・会津 訓練センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月 に郡山職業能力開発短期大学校を、 平成22年4月に会津・浜職業能力 開発短期大学校をテクノアカデミー 内に開設した)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜 職業能力開発短期大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進 センター・いわき訓練センター・会津 訓練センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発短期大学校 (福島県においては実施していない)
	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程(2年間)から構成され、両課程を4年間で体系的に実施する訓練課程		職業能力開発総合大学校
	特定専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象に産業界の変化に対応できる高度な技能・技術及び知識を兼ね備えた人材を育成する課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
	特定応用課程	特定専門課程修了者に対して、生産技術、生産管理部門のリーダーを育成する課程	特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
指導員養成訓練	指導員養成課程	総合課程3年次在籍者、総合課程若しくは応用課程修了者、学校教育法による大学卒業後等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月又は1年	職業能力開発総合大学校
	高度養成課程	専門課程若しくは応用課程を担当する職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月、1年、2年	
上技能指導員訓練	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

3 職業能力開発行政組織

(1) 組織図(全体)



(2) 県行政組織

① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	主幹	課員	計
1	1	1	7	10

イ 分掌事務

- ・ 技能の振興及び職業能力開発の推進に関すること。
- ・ 公共職業訓練に関すること。
- ・ 事業主等の行う職業能力開発の指導及び援助に関すること。
- ・ 技能検定に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。

② 県立テクノアカデミー

(令和4年4月1日現在)

区分 校名	設立年月 所在地 敷地面積 建物総面積	校長 人	副校長 人	課長 人	学科長 人	職員 人	指導員		合計 人	備考
							課及び訓練科	現員		
テクノアカデミー郡山	昭和 25 年7月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL 024-944-1663(代) FAX 024-943-7985 38,407.35 m ² (敷地) 9,555.63 m ² (建物)	1	1	4	2		精密機械工学科	4	25	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤講師 知能情報デザイン学科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 8人 委託訓練事業囑託員 3人 離職者訓練臨時事務補助員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人
							知能情報デザイン学科	4		
							教務課	9		
							建築科	(3)		
							経営企画担当	(6)		
							計	17		
(配置計画数)										
テクノアカデミー会津	昭和 36 年4月 〒969-3527 喜多方市塩川町 御殿場四丁目 16 TEL 0241-27-3221(代) FAX 0241-27-3312 22,480.00 m ² (敷地) 6,929.93 m ² (建物)	1	1	2	2		観光プロデュース学科	3	19	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤講師 電気配管設備科講師 1人 自動車整備科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業囑託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人
							教務課	10		
							自動車整備科	(3)		
							電気配管設備科	(4)		
							経営企画担当	(3)		
							計	13		
(配置計画数)										
テクノアカデミー浜	平成7年4月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巢掛場 45-112 TEL 0244-26-1555(代) FAX 0244-26-1550 39,985.70 m ² (敷地) 7,961.68 m ² (建物)	1	1	2	1		ロボット・環境エネルギーシステム学科	4	20	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤講師 自動車整備科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人 委託訓練事業囑託員 2人 障がい者職業訓練コーチ 1人
							教務課	11		
							機械技術科	(3)		
							自動車整備科	(3)		
							建築科	(2)		
							経営企画担当	(3)		
計	15									
(配置計画数)										
合 計		3	3	8	5			45	64	

(3) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

(福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター 会津訓練センター)

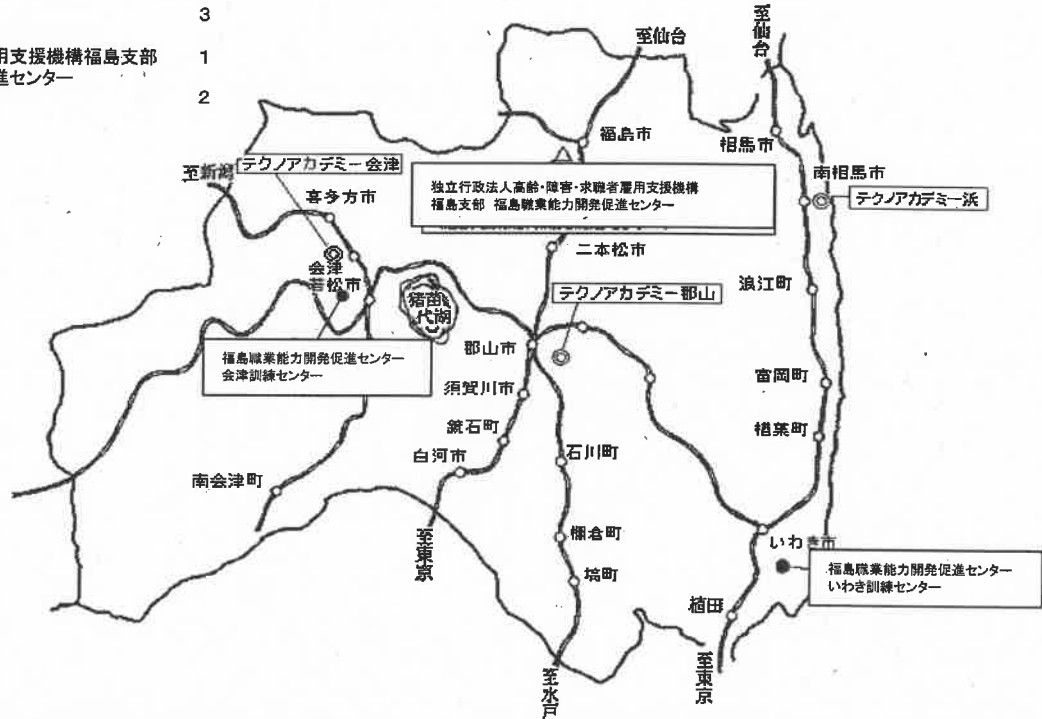
(令和4年4月1日現在)

区分	所在地 敷建物 面積	職員数 (人)	訓練科目	期間
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL 024-534-3644 FAX 024-533-6610 18,067.28 m ² (敷地) 11,038.94 m ² (建物)	43	テクニカルオペレーション科	6か月
			テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			テクニカルメタルワーク科	6か月
			電気設備技術科	
			組込みマイコン技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を組 み合わせた訓練対応)
			住宅リフォーム技術科	6か月
			住環境計画科	
いわき	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL 0246-26-1231・1232 FAX 0246-26-1237 38,774.10 m ² (敷地) 9,151.03 m ² (建物)	23	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			金属加工科	
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
建築 CAD・リフォーム計画科	6か月			
会津	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西 292 TEL 0242-26-0520 FAX 0242-26-1585 18,614.02 m ² (敷地) 5,241.11 m ² (建物)	19	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			住宅リフォーム技術科	6か月

4 公共職業能力開発施設

(1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図

- ◎ 県立テクノアカデミー 3
- △ 独立行政法人 1
- 高年齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
- 福島職業能力開発促進センター
- 訓練センター 2



(2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練定員)

()は訓練科教

訓練の種類	訓練課程	対象者 形態 期間	新規高卒者等		離職者等		左のうち若年者等 (日本版デュアルシステム)		障がいのある離職者等		在職者等		
			施設内訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設内訓練				
			2年	6か月	3~6か月 2年	6~7か月	1~4か月		12~ 120時間				
普通職業訓練	普通課程	テクノアカデミー郡山	40 (1)		36 (9)								
		テクノアカデミー会津	100 (2)		17 (4)								
		テクノアカデミー浜	100 (3)										
	普通課程合計		240 (6)	0 (0)	53 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	短期課程	テクノアカデミー郡山			868 (47)		35 (35)					226 (25)	
		テクノアカデミー会津			340 (25)		20 (20)					125 (14)	
		テクノアカデミー浜			450 (40)		22 (22)					222 (22)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	1,658 (112)	0 (0)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	573 (61)		
	福島職業能力開発促進センター			358 (7)		30 (1)							
	福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター			180 (5)		30 (1)							
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター			192 (3)		0								
機構施設小計		0 (0)	730 (15)	0 (0)	60 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
短期課程合計		0 (0)	730 (15)	1,658 (112)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	573 (61)			
普通職業訓練合計		240 (6)	730 (15)	1,711 (125)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	573 (61)			
高度職業訓練	専門課程	テクノアカデミー郡山	100 (2)										
		テクノアカデミー会津	40 (1)										
		テクノアカデミー浜	40 (1)										
	専門課程合計		180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	専門短期課程	テクノアカデミー郡山										119 (16)	
		テクノアカデミー会津										80 (10)	
		テクノアカデミー浜										86 (10)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	285 (36)	
		福島職業能力開発促進センター											1,740 (129)
		福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター											534 (58)
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター											332 (28)		
機構施設小計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,606 (215)		
専門短期課程合計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,891 (251)		
高度職業訓練合計		180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,891 (251)		
合計		420 (10)	730 (15)	1,711 (125)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3,464 (312)		

5 認定職業能力開発施設

(1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



【共同認定職業訓練施設】

No.	施設の名 称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネス・スクール	
5	田村建築共同高等職業訓練校	
6	会津共同高等職業訓練校	
7	会津漆器技術後継者訓練校	
8	原町建築高等職業訓練校	
9	いわき共同高等職業訓練校	
10	いわきコンピュータ・カレッジ	
11	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	
12	福島県板金高等職業訓練校	
13	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	

【単独認定職業訓練施設】

14	増子建築職業能力開発校	
15	ジョイ美容職業訓練校	

(2) 実施計画

(令和4年4月末日現在)

訓練種類	訓 練 施 設	訓 練 科 数	訓練生数(人)	備 考	
普通職業訓練	普通課程	福島共同高等職業訓練校	5	18	共同
		郡山高等職業能力開発校	4	31	共同
		田村建築共同高等職業訓練校	1	3	共同
		会津共同高等職業訓練校	1	7	共同
		会津漆器技術後継者訓練校	1	5	共同
		いわき共同高等職業訓練校	3	11	共同
		いわきコンピュータ・カレッジ	1	110	共同
		増子建築職業能力開発校	1	1	単独
	小 計 (8 校)	17	186		
	短期課程	福島共同高等職業訓練校	5	25	共同
		福島県技能士会連合会	3	20	共同
		郡山商工会議所ビジネス・スクール	4 (12)	235	共同
		原町建築高等職業訓練校	1	0	共同
		いわき共同高等職業訓練校	1	12	共同
		いわきコンピュータ・カレッジ	1 (2)	20	共同
		福島県清酒アカデミー職業能力開発校	1 (3)	32	共同
		福島県板金高等職業訓練校	1 (2)	30	共同
		エイジェックグループ能力開発センター郡山校	4 (12)	123	共同
ジョイ美容職業訓練校		1 (2)	10	単独	
小 計 (10 校)	22 (33)	507			
合 計 (実 数 15 校)	39 (33)	693			

・()書きはコース数

・短期課程の訓練生数は延べ人数

・補助対象外も含む

第2 職業能力開発行政の施策体系

[令和4年度事業概要]

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 地域に根ざした産業の職業能力開発の支援

- ① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員53名)

(2) 新たな産業の集積に向けた人材の育成

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)
- ② REALSKY プロジェクト推進事業
- ③ テクノアカデミーにおける ZEH 技術者育成事業
- ④ ふくしま観光復興人材育成事業
- ⑤ 福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業
- ⑥ ものづくり産業における DX 人材育成事業
- ⑦ 未来を担う創造的人材育成事業(令和3年度をもって事業終了)
- ⑧ ふくしま中小企業等人材育成支援事業(令和3年度をもって事業終了)
- ⑨ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業(令和3年度をもって事業終了)

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

- ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)
- ② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)
- ③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

(2) IT 人材の育成強化

- ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／IT 関連コース)
- ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／IT 関連コース)

(3) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

- ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／50コース／定員395名)
- ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／89コース／定員783名)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
- ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ
- ⑥ ものづくり支援センター

(4) キャリア教育の推進

- ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

3 全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

- ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,701名)(※母子家庭の母等は別掲)
- ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)
- ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母等への支援)

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員119名)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

- ① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)
- ② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業
- ③ 障がい者技能競技大会

(6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援

4 技能の継承と振興

(1) 技能の継承

- ① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)
- ② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

(2) 技能の振興

- ① 親子ものづくり体験教室の開催
- ② 高校生ものづくり体験授業の実施
- ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

(3) 若年技能者の育成

- ① 技能五輪全国大会

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 県立テクノアカデミーの充実強化

(2) 関係機関の連携強化

- ① 産業人材育成推進協議会

(3) 情報提供の充実

- ① ものづくり人材育成ナビ

(4) 職業訓練指導員等の指導技術向上

- ① 職業訓練指導員研修

第3 令和4年度県事業計画と令和3年度県事業実績

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 地域に根ざした産業の職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

【令和4年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

【令和3年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	20	15
会津	2年課程	2	100	34	25
浜	2年課程	3	100	37	30
合計		6	240	91	70

◇年度別実施状況〔普通課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
定員(人)		120	120	120	120	120
応募者(人)〔応募倍率〕		106〔0.88〕	119〔0.99〕	92〔0.77〕	101〔0.84〕	117〔0.98〕
入学者(人) 〔入学率〕	高卒	85	88	78	101	86
	短大卒以上	0	0	3	0	1
	合計	85〔70.8〕	88〔73.3〕	81〔67.5〕	101〔84.2〕	87〔72.5〕
中退者(人)〔中退率(%)〕		17〔20.0〕	9〔10.2〕	9〔11.1〕	9〔9.9〕	-

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
修了者(人)	77	81	69	76	70
就職者	77	80	66	76	70
県内	71	69	57	65	62
県外	6	11	9	11	8
進学	0	1	2	0	0
その他	0	0	1	0	0
未定	0	0	0	0	0
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	92.2	86.3	86.4	85.5	88.6

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース/定員53名)

【令和4年度計画】

<令和4年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R4.4~R6.3	介護福祉士養成科	20	9	8	—	—	—	—
郡山	R4.4~R6.3	准看護師養成科	5	13	5	—	—	—	—
会津	R4.4~R6.3	准看護師養成科	10	5	5	—	—	—	—

【令和3年度実績】

<令和3年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R3.4~R5.3	介護福祉士養成科	20	9	8	8	—	—	—
郡山	R3.4~R5.3	准看護師養成科	5	3	3	3	—	—	—
会津	R3.4~R5.3	准看護師養成科	10	9	7	7	—	—	—

<令和2年入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R2.4~R4.3	介護福祉士養成科	20	22	19	19	19	18	94.7
会津	R2.4~R4.3	准看護師養成科	10	6	6	5	5	5	100

(2) 新たな産業の集積に向けた人材の育成

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程/4訓練科/定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

【令和4年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

【令和3年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	46	31
会津	2年課程	1	40	9	6
浜	2年課程	1	40	9	9
合計		4	180	64	46

※入学者は令和3年度入学者。入学者には原級留置者、復学者は含みません。

◇年度別実施状況〔専門課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
定員(人)	90	90	90	90	90
応募者(人) [応募倍率]	74[0.82]	65[0.72]	53[0.59]	72[0.80]	72[0.80]
入学者(人) [入学率]	高卒	69	60	51	56
	短大卒以上	0	0	0	2
	合計	69[76.7]	60[66.7]	51[56.7]	64[71.1]
中退者(人) [中退率(%)]	2[2.9]	6[10.0]	4[7.8]	9[14.1]	-

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
修了者(人)	51	70	69	52	46
就職者	51	68	68	52	43
	県内	45	56	56	48
県外	6	12	12	4	9
進学	0	2	1	0	1
その他	0	0	0	0	0
未定	0	0	0	0	2
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	95.6%
県内就職率(%)	88.2	82.4	82.4	92.3	79.1

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② REALSKY プロジェクト推進事業

ア 背景および目的

近年の航空宇宙関連産業においては、「空飛ぶクルマ」や「大型ドローン」など次世代航空モビリティの開発が行われており、「次世代航空産業」として今後の市場規模の拡大が期待されている。それに伴い、将来的には次世代航空モビリティの開発・製造に携わる多くの技術者が必要となるため、その人材を育成することは急務である。

イ 事業の概要

室屋氏の継続的な協力を得ながら REALSKY プロジェクトの取組をとおして次世代航空産業に関連する技術者育成を図る。また、令和3年9月には次世代航空に関する協議会が発足したところであり、それらの活動や企業とも連携しながら取組を実施する。

ウ 令和4年度の計画

(ア) テクノアカデミーの学生を対象とした人材育成

軽量飛行機製作を通じて、次世代航空産業で必要とされる技術の習得を行う。

(イ) 企業在職者を対象とした人材育成

在職者に向けて、次世代航空産業で必要とされる技術付与のためセミナーを開催する。

(ウ) 若年者を対象とした人材育成

若年者に向けて、次世代航空産業で必要とされる技術付与のため、教材を開発する。

③ テクノアカデミーにおける ZEH 技術者育成事業

ア 背景および目的

住宅の ZEH 化に向けては、「高気密・高断熱化」(建築分野)、「高効率設備導入・再生可能エネルギー導入」(建築設備分野)が必要であるが、特に、「高効率設備導入・再生可能エネルギー導入」に関する人材が不足しており、ZEH 化の技術に対応できる建築設備分野の人材育成が必要である。

イ 事業の概要

ZEH に関する建築設備技術を習得し、実際の施工現場で活躍できる実践的な技術者を育成するため、テクノアカデミーに発電設備や高効率設備等(地中熱ヒートポンプ等)を整備し、学生の職業訓練はもとより、地元企業のスキルアップを図る。

ウ 令和4年度の計画

(ア) ZEH 関連機器整備の実施

蓄電システム、HEMS、省エネ家電等

(イ) ZEH 講義の実施

学生を対象とし、設備構造理解、配線配管施工、故障診断等の講義を実施

(ウ) 職員研修・施設見学の実施

ZEH 関連の職員研修や関連施設の見学を実施

(エ) 企業連携の実施

先端技術の研修会実施（講師：メーカーから招聘）

【対象：テクアカ学生・地元企業】

ZEH 普及に係る営業技術の習得（科取組 P R 手法・各工務店の営業技術）

④ ふくしま観光復興人材育成事業

ア 背景および目的

コロナ禍で落ち込んだ観光需用の回復、増加を担う企画提案力や、情報発信力を備えた人材の育成及び本県観光の魅力向上と観光業の振興を図る。

イ 事業の概要

テクノアカデミー会津観光プロデュース学科で取り組む「プロデュース」について、地産地消（マイクロ・ツーリズム）を視点に、コロナ禍に対応した観光商品の企画提案能力の強化を図るとともに、Web ページ・動画作成等の取組において、広告価値を高める実践的な教育訓練を行うことで、コロナ禍の観光業を人材育成で支援するとともに、コロナ禍収束後の本県観光が隆盛した際に必要とされる人材の育成を行う。

ウ 令和4年度の計画

(ア) 新たな視点によるフィールドワークの実施、特定地域の観光商品開発技術の強化

- ・ 浜通り地域の観光（ホープツーリズム）商品開発
- ・ アウトドア観光商品開発

(イ) VR コンテンツ作成技術の習得

VR 動画作成（産業観光の開発）

(ウ) HP、SNS 等の魅力ある情報コンテンツ作成

- ・ 動画を用いたネット通販（地元商品の開発）
- ・ ライブ動画配信（オンラインツアー実施）

⑤ 福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業

ア 背景および目的

福島イノベーション・コースト構想（以下、「イノベ構想」という。）の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図り、イノベ構想関連事業の雇用拡大へつなげる。

イ 事業の概要

イノベ構想に資する人材の育成及び確保を目的として、イノベ構想に関連する県内の企業や高等教育機関、研究機関等と連携し、対象とする高等学校の生徒及びその保護者と教員、並びに大学等の学生を対象として、イノベ構想への関心を喚起するための取組と地元就職を促進するための取組を行う。

ウ 令和4年度の計画

- (ア) イノベ構想に関する理解を深める講座
企業や大学等から講師を招聘し、イノベ構想に関する講演を行う。
- (イ) 大学教授や企業担当者等による校内出前授業
企業や大学等から講師を招聘し、座学や実技等の講座を実施する。
- (ウ) イノベ関連施設及び企業の見学
イノベ構想に関する施設見学やイベント参加を通じて、イノベ構想への関心を高める。
- (エ) イノベ関連企業の見学
イノベ構想に関する企業を見学し、実践的な技術等に触れることで就業意欲を高める。
- (オ) 就職活動前の企業説明会
企業説明会を実施することで、就職率の向上を図る。
- (カ) 保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会
地元企業の理解深化を保護者に対しても行い就職率向上を図る。
- (キ) SNSを活用した企業PR動画作成
社員による会社案内、卒業生からのメッセージを配信し就職率向上を図る。

エ 令和3年度の実績

- (ア) イノベ構想に関する理解を深める講座の開催（6回・363名）
- (イ) 大学教授や企業担当者等による校内出前授業（47回・1,943名）
- (ウ) イノベ関連施設及び企業の見学（22回・743名）
- (エ) イノベ関連企業の見学（31回・1,190名）
- (オ) 就職活動前の企業説明会（1回・138名）
- (カ) 保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会（1回・オンライン）
- (キ) YouTubeによる就職先企業PR（16本）

⑥ ものづくり産業におけるDX人材育成事業

ア 背景および目的

新型コロナウイルス感染症拡大を契機としてデジタル化が急速に進む中、県内生産年齢人口割合の減少傾向やDX人材が不足していることなどから、製造業においてはDXを推進することで生産性向上を図るとともに企業競争力を強化する必要がある。しかし、製造業のDXについては、デジタル技術導入の入り口段階であるノウハウの習得や人材育成が課題となっていることから、企業のDXに向けた理解醸成をはかるとともに、若年層から企業在職者まで一体的なDX人材育成を行うことが急務である。

イ 事業の概要

テクノアカデミーにおける最新機器を活用した訓練やAI・IoT活用に向けたプログラミング技術習得等による若年層のDX人材育成から、県内中小企業（製造業）のDXに向けた理解醸成及び企業内人材育成方針構築支援等による企業在職者のDX人材育成支援まで一体的に取り組むことで、ものづくり産業の振興を図る。

ウ 令和4年度の計画

(ア) DX関連機器整備

流体解析シミュレーション、3D スキャナ、ロボットファクトリー実習システム、ドローン測量システムの導入

(イ) DX関連講義実施

テクノアカデミーにおける学生向けDX関連講義の実施

(ウ) 専門家によるDX人材育成支援

課題の調査分析、DX人材育成方針の作成支援

(エ) オンライン人材育成講習会

DXの理解醸成を図るセミナー等の実施

⑦ 未来を担う創造的人材育成事業

ア 背景および目的

本県には、航空宇宙産業の中核企業とその協力企業が多数立地している。また、航空宇宙産業は世界的に成長が見込まれることから、復興を牽引する重点産業に位置づけられており、更なる産業集積を目指している。

しかし、県内の製造業は深刻な人材不足に直面しており、当該産業への対応が可能な人材育成が急務である。また、継続的な産業集積のためには、若年者への当該産業に関する基礎的ものづくり基盤技術の付与が必要となっている。

イ 事業の概要

県内企業、関係研究機関やテクノアカデミー等が連携しながら、「航空宇宙関連産業」で求められる基礎的技術を習得するための教材を開発して若年者に提供するとともに、航

空宇宙関連をテーマにした3Dデザインコンテストを実施することにより、若年者の「航空宇宙関連産業」に関するものづくり技術の基盤強化を行う。

ウ 令和3年度の実績

(ア) 教材開発

高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、座学および実習の教材開発 4件

- ・流体シミュレーションに関する基礎知識と解析の手順
- ・軽量飛行機に関するシミュレーション実習
- ・キットプレーン製作の基礎知識
- ・航空機製作の基礎

(イ) 3Dデザインコンテスト

応募総数 92 点

内訳 小学生部門:12 点、中高生部門 36 点、上級者部門:26 点
プログラミング部門:18 点

最終審査および表彰式 令和4年2月 12 日(土) (リモートで実施)

(ウ) 機器整備

軽量飛行機(2式)

テント(1式)

⑧ ふくしま中小企業等人材育成支援事業

ア 背景および目的

県内では依然として人手不足の状態が続いており、本県の復興を担う人材の確保、育成が大きな課題となっている。県内の雇用情勢は大幅な改善が見込めない状況にある中、社内人材育成の活性化による能力向上を通じて、企業力強化を図る。

イ 事業の概要

(ア) 社内人材育成における専門家支援

県内中小企業等に専門家を派遣し、各企業の人材育成に関する相談、課題調査・分析、企業ニーズに基づいた人材育成計画等の作成、企業ニーズに基づいた研修のマッチング等を伴走型で支援する。

(イ) 研修情報ポータルサイトの管理・運営

県内で開催される国、県、商工関係団体等の職業訓練・研修等の情報を一元化したポータルサイトを管理・運営し、県内企業に情報提供することで企業の人材育成の活性化を図る。

ウ 令和3年度の実績

(ア) 専門家による社内人材育成の伴走型支援(32 社)

(イ) 研修情報ポータルサイト「テクナビふくしま」の運営(アクセス数:8,785 件)

⑨ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業

ア 背景および目的

イノベーション・コースト構想の推進に資する高い志を持った人材を育成するとともに人的裾野拡大を目指すことを目的とする。

イ 事業の概要

テクノアカデミーの訓練科見直し等を行うことで機能強化を図り、成長産業に位置づけた「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」などの各産業分野を対象として行ってきた成長産業等人材育成事業をイノベーション・コースト構想の推進に資する人材育成に重点を置き、初年度では「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」を中心とした産業分野へ向けた人材育成を行うとともに、イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のためにテクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドを会場としたフェアを開催する。

ウ 令和3年度の実績

(ア) ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

・ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の基本技術の一つである遠隔制御技術を学ぶために、ドローンや協働ロボット等を活用した実習をロボットテストフィールド等で行い、遠隔操作による自動制御技術を習得し、複数のセンサの情報を最適化した遠隔自動制御システムを改良改善できる人材を育成した。

・再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電及び小水力発電の普及促進を図るため、取り付け技術（設置、配管、電気配線等）を習得し、メンテナンスにも対応できる人材を育成した。

(イ) テクノフェア 2021 の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、高校生を中心に、テクノアカデミー3校同時開催で、ロボットやエネルギーに関する体験型のフェアを実施した。

・開催日：令和3年10月16日（土）

・来場者数：約450名

・YouTubeライブ配信及びアーカイブ視聴数：約1,000回

(ウ) 機器整備

制御工学実験装置（31式）、ファンクションジェネレータ（5台）、デジタルマルチメータ（10台）、ドローン、教育用ロボットセット（1式）、デジタルものづくり習得システム（1式）、自動運転技術開発・検証システム（2式）

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

県立テクノアカデミーにおいて、高校卒業者等を対象とした2年間の職業訓練を行い、新技術への対応能力、問題解決能力等のより高い能力を有し、電気、機械、情報、観光などの分野に関連する産業の高度化に対応できる実践的な技術者等を育成する。

また、産業界等のニーズを踏まえ、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い時代に即応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員 180名)(再掲 P12参照)

② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員 240名)(再掲 P10参照)

③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科名	開設年度	令和4年度 計画	令和3年度 実績
郡山	精密機械工学科	平成 21 年度	3D スキャナ(1) 流体解析ソフトウェア(1)	軽量飛行機(1)
	知能情報デザイン学科	令和 2 年度		制御工学実験装置(1) ファンクションジェネレータ(5) デジタルマルチメータ(10)
	建築科	平成 3 年度	ドローン測量システム(1) 自動製図機械(CAD)(1) 電子セオドライト(2)	フルハーネス型墜落抑止用器具(11)
	共通機器			
会津	電気配管設備科	平成 22 年度	ZEH 関連設備施工技術習得機器(1) 溶接機(2)	ドローン(1) 天井クレーン(中央)(1)
	自動車整備科	昭和 58 年度		エイミング調整機器(1)
	観光プロデュース学科	平成 22 年度		VR プロモーションシステム(1) デジタル動画配信システム(1)
	共通機器			
浜	ロボット・環境エネルギーシステム学科	令和 2 年度	ロボットファクトリー実習システム(1)	教育用ロボットセット(22) デジタルものづくり習得システム(1) 自動運転技術開発・検証システム(2)

	機械技術科	平成 22 年度	軽量飛行機用エンジン(1)	ワイヤカットバイス(1) 軽量飛行機(1)
	自動車整備科	平成7年度		エイミング用ターゲットスタンドセット(1) オイルチェンジャー(1) タイヤチェンジャー(1) エンジンテストベンチ(1)
	建築科	平成7年度	ドローン測量システム(1)	電子セオドライト(1)
	共通機器		パーソナルコンピュータ及びサーバー(1)	-

イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	令和4年度 計画	令和3年度 実績
郡山	第2実習棟組込システム実験室冷暖房設備更新工事 学生寮ボイラー更新工事、PCB 機器交換工事	管理棟屋上防水工事、消火栓配管補修工事、PCB 機器交換工事
会津	非常放送設備更新工事、管理棟ボイラー更新工事 PCB 機器交換工事	PCB 機器交換工事
浜	校舎防水工事	作業用テント設置工事

(2) IT 人材の育成強化

新型コロナウイルス感染症の影響の下で、大きく加速した最新のデジタル技術による産業構造を含む社会全体の変革であるデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応や地域企業等の生産性向上を図るため、高校卒業者等を対象とした職業訓練でIT関連技術の習得を強化する。

(3) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象/50コース/定員 395名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和4年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	21	144
会津	14	110
浜	15	141
合計	50	395

【令和3年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	13	109	72	66
会津	9	91	48	30
浜	15	135	84	74
合計	37	335	204	170

② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象/89コース/定員 783名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和4年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	34	284
会津	25	205
浜	30	294
合計	89	783

【令和3年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	30	365	285	268
会津	24	216	136	125
浜	19	165	132	121
合計	73	746	553	514

③ 福島県認定職業訓練費補助事業

ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場で必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

令和4年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体7、訓練生数186人を、短期課程は、実施事業所1、実施団体9、訓練生のべ定員507人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P57～P67)を参照。

イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

〔補助額〕

(ア) 普通課程

〔1訓練科当たりの固定費＋補助単価×訓練生数〕(補助対象経費の2/3以内)＋〔共同認定職業訓練充実化経費361,600円(臨時教務職員配置経費、訓練生定着促進経費、訓練生募集経費)〕(補助対象経費の2/3以内)

(イ) 短期課程

補助単価×訓練単位数×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

【令和4年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	7校 (共同校のみ)
補助対象人員	75人	321人(延べ定員)

【令和3年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	6校 (共同校のみ)
補助対象人員	68人	210人(延べ定員)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業

ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

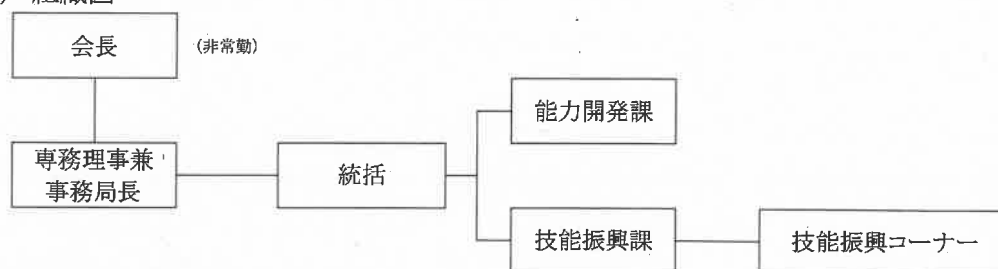
(ア) 所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ) 会長 福井 邦顕

(ウ) 業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発促進大会)の実施
- d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究等

(エ) 組織図



イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

⑤ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等50団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・所在地 いわき市泉町四丁目 13-12
- ・職員数 15名
- ・定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科名	1年	2年	合計
システム設計科	60	60	120

【入学者の状況】

(単位:人)

科名	年度				
	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
システム設計科	25	44	49	60	58

⑥ ものづくり支援センター

ものづくり支援センターは、国家試験である「技能検定実技試験常設会場」及び本県のものづくりに携わる方々の「ものづくり、ひとづくり」のための各種講習会、研修会場並びに、地域に開かれたコミュニティーセンターとして使用することを主たる目的として福島県が平成16年12月に整備し、福島県職業能力開発協会において管理運営を行っている。

・所在地 須賀川市並木町 153-1

(4) キャリア教育の推進

本県の次世代を担う多様な産業人材を育成するため、教育機関、行政機関、産業界等が連携を図りながら、勤労観・職業観の醸成や社会的・職業的自立に向けた能力の育成など、年齢期に応じたキャリア教育を推進していく。

① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

本県の復興を担う産業人材を育成するため、産学官連携により「ふくしま産業人材育成コンソーシアム」を運営し、県内の産業人材育成に係る様々な課題を検討し、課題解決に向けた取組や連携事業を行うことにより、県内産業の復興を担う人材の効果的かつ効率的な育成を図る。

【令和4年度計画】

- ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営
- イ ワーキンググループ運営
- ウ 連携事業の実施
 - (ア) ものづくり産業におけるDX人材育成事業
 - 専門家によるDX人材育成支援
 - オンライン人材育成講習会
 - (イ) 学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修
 - 企業採用担当者等の高校視察

【令和3年度実績】

- ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム全体会議 1回開催
- イ ワーキンググループ 2回開催
- ウ 連携事業の実施
 - (ア) ふくしま中小企業等人材育成支援事業 (再掲P17参照)
 - 社内人材育成における専門家支援
 - 研修情報ポータルサイトの新規開設・運営
 - (イ) 学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修 3回開催

3 全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

離職者や求職者の早期就職を支援するため、県立テクノアカデミーで実施する民間教育訓練施設を活用した委託訓練を充実・強化し、雇用ニーズにマッチした多様な離職者訓練の機会を提供する。

① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,711名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練機関、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

【令和4年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース		日本版デュアル システムコース		長期高度 人材育成コース		建設人材育成 コース		大型自動車 運転者育成コース		計	
	(3~6月)		(3~4月)		2年間		3月		2月			
	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)
郡山	43	788	4	80	9	36	-	-	-	-	56	904
会津	22	306	2	24	4	17	1	10	-	-	29	357
浜	38	430	1	15	-	-	-	-	1	5	40	450
計	103	1,524	7	119	13	53	1	10	1	5	125	1,711

【令和3年度実績】

(令和4年6月末現在)

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース			日本版デュアル システムコース			長期高度 人材育成コース			建設人材育成 コース			大型自動車 運転者育成コース		
	(3~6月)			(3~4月)			2年間			3月			2月		
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)
郡山	45	696	571	4	51	46	10	30	19	-	-	-	-	-	-
会津	23	283	220	1	12	11	4	12	5	0	0	0	-	-	-
浜	34	306	237	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	0	0
計	102	1,285	1,028	5	63	57	14	42	24	0	0	0	0	0	0

訓練コース (訓練期間)	計				就職者数 (人)	就職率 (%)
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	次年度 繰越者 (人)		
郡山	59	777	636	81	509	77.0
会津	28	307	236	46	190	76.9
浜	34	306	237	45	185	74.0
計	121	1,390	1,109	172	884	76.3

※知識等習得コースに母子家庭の母等のコース【6コース・10名】を含む。

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和4年6月末日現在【令和4年3月までに終了したコース】)

② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和4年度計画】

訓練コース	知識・技能習得コース	実践能力習得コース	日本版デュアルコース	特別支援学校早期訓練コース	eラーニング	計
	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)
郡山	12	20		2	1	35
会津	10	8		1	1	20
浜	10	10		1	1	22
合計	32	38		4	3	77

【令和3年度実績】

(令和4年6月末日現在)

校名	訓練科	コース	入校者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	2	3	0	3	2	66.7
	CADオペレータ科	1	1	0	1	1	0.0
	経理事務科	3	3	0	2	1	50.0
	Webデザイン科	1	2	0	2	2	100.0
	食品製造補助科	4	4	0	4	3	75.0
	農園作業補助科	1	1	0	1	0	0.0
	飲食業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	就労支援補助科	1	1	1	0	0	100.0
	製造補助科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	4	4	0	4	3	75.0
	食品検査補助科	1	1	0	1	1	100.0
	清掃補助科	3	3	0	3	3	100.0
	医療機器管理科	1	1	0	1	1	100.0
	介護補助科	1	1	0	1	1	100.0
	酪農補助科	1	1	0	1	1	100.0
事務補助科	1	1	0	1	1	100.0	
会津	パソコン基礎科	6	7	0	7	1	14.3
	パソコン実務科	2	2	1	1	1	100.0
	一般事務実務科	1	1	0	1	1	100.0
	環境整備補助科	4	4	1	3	3	100.0
	組立製造補助科	1	1	0	1	0	0.0
	業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	3	3	0	3	1	33.3
	介護補助科	1	1	0	0	0	0.0
一般事務補助科	1	1	0	1	1	100.0	
浜	パソコン基礎科	1	2	0	2	0	0.0
	製造科	1	1	0	1	1	100.0
	販売業務科	3	3	0	3	3	100.0
	サンド加工科	1	1	0	1	1	100.0
	清掃業務科	1	1	0	1	1	100.0
	Web制作実践科	1	1	0	1	1	100.0
	在庫管理補助科	1	1	0	1	1	100.0
	育苗・農業科	1	1	0	1	1	100.0
	保育施設業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
板金加工業務科	1	1	0	1	1	100.0	
合計		59	63	3	58	42	73.8

③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母や父子家庭の父等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当として、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

- ・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給
(1級地 日額4,310円 2級地 日額3,930円 3級地 日額3,530円
なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地。)
- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給
(限度額月額42,500円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、
訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給
(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

【令和4年度計画】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
4年度	3人	36月	4,210千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
4年度	73人	226月	27,705千円	障がい者・母子家庭の母等

【令和3年度実績】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
3年度	1人	12月	1,210千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
3年度	59人	162月	17,646千円	障がい者・母子家庭の母

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員 119名)

【令和4年度計画】

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)	
	コース	延定員(人)
	郡山	4
会津	2	24
浜	1	15
計	7	119

【令和3年度実績】

(令和4年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)				
	コース	受講者	修了者 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
	郡山	4	51	46	43
会津	1	12	11	8	72.7
浜	-	-	-	-	-
計	5	63	57	51	87.9

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和4年6月末日現在【令和4年3月までに終了したコース】)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父に就職必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和4年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	4	4
会津	3	3
浜	3	3
計	10	10

【令和3年度実績】

(令和4年6月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数 (人)	中退就職者数 (人)	修了者数 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	パソコン基礎科	1	3	0	3	2	66.7
	CADオペレータ科	1	3	0	2	1	50.0
	Webデザイン科	1	1	0	1	1	100.0
会津	パソコン実務科	1	1	0	1	1	100.0
浜	パソコン基礎科	1	1	0	1	1	100.0
	介護職員養成科	1	1	0	1	1	100.0
合計		6	10	0	9	7	77.8

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和4年6月末日現在【令和4年3月までに終了したコース】)

② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

子育て中の女性に配慮した訓練コースを設定し、仕事と子育てを両立しながら働くことを希望する女性に対する就労支援を行う。

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

高齢者等については、多様な職業能力開発機会を提供することにより、本人の希望や能力、キャリア等に応じた職業能力開発を支援するとともに、就業の機会を確保・提供するシルバー人材センターの活動を支援することにより、社会参加の促進等を図る。

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲 P26参照)

障がい者については、求職者数が近年増加を続けている中で、就職を促進するため、関係機関と連携を図りながら、障がい者の態様に応じた職業訓練を実施する。

② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業

精神障がい者等の潜在的な訓練ニーズを把握している地域の就労支援機関等に、特に雇用経験の乏しい中小企業等を中心に訓練実施先の開拓を委託し、精神障がい者等の訓練受講機会の確保を推進する。

想定訓練人数 15名

③ 障がい者技能競技大会

障がい者の職業能力の向上と障がい者に対する理解を深め、雇用促進を図るため、技能競技大会への参加を支援する。

(6) 就職等に特別な支援を要する方に対する支援

福島県職業能力開発協会と連携し、外国人技能実習生の技能検定の円滑な運営のため、検定委員や会場確保等の実施体制の強化に努める。

4 技能の継承と振興

(1) 技能の継承

技能に対する社会的評価を高め、労働者の技能向上を促進するため国家試験である技能検定や職業訓練指導員試験の普及促進に努める。

また、事業主等が実施する認定職業訓練を支援し、伝統的な技術・技能が熟練技能者から若年技能者に継承されるよう技能継承の促進に努める。

① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級(旧:基礎1級、基礎2級)及び単一等級に区分され、知事が実施(※)するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。(※130職種のうち知事が実施する職種は111職種。その他の19職種は指定試験機関が実施。)

【令和4年度計画】

- ・実施時期 前期(6～9月)、後期(12～2月)
- ・合格発表 前期(8月、9月)、後期(3月)

【令和3年度実績】

- ・受検申請者数(全等級) 前期 2,426名 後期 1,768名 計4,194名
- ・合格者数 前期 1,101名 後期 731名 計1,832名

② 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、④指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、⑤職業訓練指導員試験に合格した者、その他④又は⑤に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るためには優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

【令和4年度計画】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和4年9月3日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山

【令和3年度実績】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和3年9月11日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山
- ・実施状況 受験者数 56名
合格者数 43名

③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P22参照)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲 P23参照)

(2) 技能の振興

子どもたちを始め、広く県民にもものづくりの楽しさや素晴らしさ、技能の魅力や大切さを理解していただくため、関係機関と連携しながら、ものづくりに触れる機会を提供し、技能尊重の機運を高める。

また、県の名工など卓越した技能者等を表彰することにより、技能の振興と技術者の地位向上に努める。

① 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

【令和4年度計画】

時 期	会 場
10月	テクノアカデミー郡山(学校祭に併せて実施予定)
10月	テクノアカデミー会津(学校祭に併せて実施予定)
10月	テクノアカデミー浜(学校祭に併せて実施予定)

【令和3年度実績】

時 期	会 場	参加者	内容(課題)
10月17日(土)	テクノアカデミー3校同時開催 (テクノフェア2021)	450人	メダル製作 銅管フレア加工体験 缶バッジ製作・レーザー刻 印体験など

② 高校生ものづくり体験授業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

【令和4年度計画】

時 期	開 催 校
6月 5日(日) 7月 3日(日) 8月 7日(日) 9月 4日(日) 10月 15日(土)	テクノアカデミー郡山
6月 25日(土) 7月 23日(土) 8月 11日(木・祝) 8月 27日(土) 10月 22日(土) 令和5年 3月 25日(土)	テクノアカデミー会津
5月 28日(土) 6月 25日(土) 7月 30日(土) 9月 3日(土) 令和5年 3月 25日(土)	テクノアカデミー浜

【令和3年度実績】

時 期	開 催 校	参加人数	内容(課題)
6月6日(日) 7月4日(日) 8月1日(日) 9月5日(日) 10月 16日(土)	テクノアカデミー郡山 (各オープンキャンパス)	137人	3Dプリンタを用いた成形体験 自走ロボットの制御プログラミング体験 大工作業体験
6月 13日(日) 7月 22日(木) 8月 7日(土) 9月 11日(土) 10月 16日(土) 令和4年 3月 26日(土)	テクノアカデミー会津 (各オープンキャンパス)	62人	デジタルコンテンツ(動画編集)体験 ツアーコンダクター体験 起き上がり小法師絵付け体験 ポストカードデザイン体験 フレア加工・鋼管曲げ体験 エンジン分解組立、点火火花発生、日常 点検、タイヤ交換、ブレーキ分解体験

5月30日(土)			
7月4日(土)			音声で制御するAIプログラミング体験
8月1日(土)	テクノアカデミー浜	58人	NC工作機械操作体験
9月11日(土)	(各オープンキャンパス)		2サイクルエンジンの分解組立体験
令和4年			タイヤ周りブレーキ点検体験
3月27日(土)			

③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

【令和4年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
 - 表彰式 未定
 - 場 所 未定
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
 - 表彰式 令和4年11月17日(木)
 - 場 所 福島市

【令和3年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
 - 伝達式 令和3年12月22日(水)
 - 場 所 福島市
 - 受賞者 露木 輝(金属熱処理工)
 - 石川 吉登(宮大工)
 - 佐藤 達好(石積工)
 - 金澤 良吉(木製建具製造工)
 - 宗像 正(表具師)
 - 吉田 克浩(畳工)
 - 大森 茂光(漆工)
 - 齊藤 伸寿(電気めっき工)

・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

表彰式 令和3年11月17日(水)
場 所 福島市
受賞者 坂上 邦彦 (左官)
塩田 一弥 (大工)
色摩 啓司 (冷凍空気調和機器施工)
鈴木 一喜 (調理人(日本料理))
樋口 明夫 (調理人(西洋料理))
深谷 勝美 (石工)
古川 友浩 (型枠工)
本田 充 (漆器工)
渡邊 英世 (大工)

7職種9名

・知事感謝状受賞者

◎職業能力開発事業功労者(1名)

成 田 卓 男 (職業訓練法人 会津職業訓練協会)

◎優良職業訓練指導員(2名)

岩 崎 英 明 (職業訓練法人 いわき職業訓練協会)

平 野 猛 (職業訓練法人 郡山職業訓練協会)

◎優良技能検定委員(10名)

宇佐美 信一 (宇佐美建築)

宇 内 一 広 (宇内鉄筋工業株式会社)

大 山 仁 (株式会社ミツバ福島工場)

小 林 敦 (有限会社福島空調システム)

佐 藤 正 基 (新協地水株式会社)

武 田 圭 文 (有限会社花の里)

七 海 力 夫 (株式会社東海建設)

持 地 淳 (日産自動車株式会社いわき工場)

安 田 則 子 (個人事業主)

渡 辺 誠 (株式会社ミルテック)

(3) 若年技能者の育成

技能五輪など各種技能競技大会への参加を促進することにより、若年技能者の育成と技術水準の向上に努める。

① 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

※平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で実施。

【令和4年度計画】

- ・時 期 令和4年11月4日～11月7日
- ・場 所 千葉県

【令和3年度実績】

- ・時 期 令和3年12月17日～12月20日
- ・場 所 東京都(江東区等)
- ・参加選手数 6職種11名参加
2職種2名入賞(敢闘賞)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 県立テクノアカデミーの充実強化

学卒者訓練では、高度化が必要とされる訓練科や募集定員を充足しない訓練科の見直しを検討するほか、離職者訓練においては、IT関連等のコースを設定し、急速なデジタル化に対応するよう充実強化を図る。

また、在職者訓練では、IT関連や成長産業に対応したコースを充実することで、中小企業の実践的な技術者育成を支援する。

(2) 関係機関の連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

① 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っている。

ア 目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の育成を図る。

イ 構成員

有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

ウ 開催

年2回各校において開催する。 { 地域別産業人材育成推進協議会(年1回)
訓練科別懇談会(年1回)

エ 県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)

県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)は、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等をとおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

オ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域経済社会の発展に貢献するため、各校において計画の実施目標を掲げ基本的施策を展開する。

カ 指標の分類

- ・ 学卒者訓練の入学充足率、就職率、県内就職率、卒業3年以内の離職率
- ・ 在職者訓練(テクノセミナー)の受講者数
- ・ 離職者訓練、障がい者訓練の就職率

キ 評価の実施方法

産業人材育成推進協議会において、毎年、指標の数値目標の達成度について評価する。

ク 評価結果の公表

テクノアカデミーのホームページに公表する。

ケ 今後の対応

現在、策定を進めている「第11次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行うとともに、地域貢献プランの計画期間における取り組みの成果について検証作業を進めることとする。

(参考)

「評価システム」は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得て、平成15年度から運用を開始した。

(3) 情報提供の充実

企業が求める訓練ニーズ等に応じていくため、産業人材育成に関する様々な機関が実施する人材育成に係る訓練や研修、セミナー、助成制度等の各種情報を収集し、一元的に発信することにより、多様な職業訓練機会等を提供する。

① ものづくり人材育成ナビ

本県のものづくり企業の人材育成に向けた取組を支援するため、各機関で実施している研修等について、福島県ものづくり人材育成支援ナビ「テクノナビふくしま」のサイトを通じて情報提供している。

(4) 職業訓練指導員等の指導技術向上

職業訓練を担う指導員等について、計画的・体系的な指導員研修に取り組み、指導技術の向上に努めます。

① 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研修名	令和4年度当初計画		令和3年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (新採用職員研修)	2	2	2	2
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	13	13	2	2
大学・短大等派遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度、職業能力開発促進センター派遣	0	0	0	0
企業等派遣	17	20	7	7
自動車整備振興会派遣	0	0	1	4
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 オーダーメイド研修	1	13	2	12
現任者研修	1	50	0	0

1 令和4年度当初予算の概要

(単位:千円)

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労働費		1,183,343	881,712	301,631	
職業訓練費		1,183,343	881,712	301,631	
	職業訓練総務費	7,488	0	7,488	
	職員費	6,276	0	6,276	
	運営費	1,212	0	1,212	1 事務経費
	テクノアカデミー費	1,056,807	823,397	233,410	
	職員費	13,386	0	13,386	
	運営費	135,349	67,754	67,595	1 職業能力開発運営費
	能開校 普通課程訓練費	42,304	11,358	22,557	1 普通課程訓練経費
			7,944	445	2 普通課程訓練実施経費
	能開校 短期課程訓練費	531,144	448,359	0	1 離職者等再就職訓練事業
			44,164	0	2 障がい者委託訓練事業
			5,236	1,470	3 技能向上訓練実施事業
			15,957	15,958	4 障がい者等訓練手当支給事業
	能開校整備費	139,396	77,855	61,541 (県債を含む)	1 能開校施設設備整備事業
	能開校 指導員研修費	786	417	369	1 能開校職業訓練指導員研修 事業
	短大校 専門課程訓練費	35,873	7,045	13,685	1 専門課程訓練経費
			15,143	0	2 専門課程訓練実施経費
	短大校 専門短期課程 訓練費	1,872	1,872	0	1 技能向上訓練実施事業
	短大校整備費	155,693	96	2,678	1 短大校施設設備整備事業
			23,185	9,828	2 REALSKY プロジェクト推進事業
			15,027	1,425	3 (新)テクノアカデミーにおける ZEH技術者人材育成事業
			3,941	4,102	4 (新)ふくしま観光復興人材育成 事業
			33,082	0	5 福島イノベーション構想推進産業人材 育成・確保事業
			44,363	17,966	6 (新)ものづくり産業におけるDX 人材育成事業
	短大校 指導員研修費	1,004	599	405	1 短大校職業訓練指導員研修 事業
	職業訓練指導費	119,048	58,315	60,733	
	技能尊重 推進費	2,279	895	1,384	1 技能尊重推進実施経費
	事業内職業 訓練指導費	54,225	27,112	27,113	1 福島県認定職業訓練費補助金
	能力開発 促進費	62,544	30,308	32,236	1 福島県職業能力開発協会補助 事業
計		1,183,343	881,712	301,631	

2 公共職業能力開発施設の令和4年度入学・応募状況／令和3年度入学・修了状況

(1) 公共職業能力開発施設実施状況

ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
	知能情報デザイン学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 浜	ロボット・環境エネルギーシステム学科	40	2年	4月	施設内訓練
合計		180			

※学科の見直しを行い、令和2年4月よりテクノアカデミー郡山の組込技術工学科が知能情報デザイン学科として、テクノアカデミー浜の計測制御工学科がロボット・環境エネルギーシステム学科としてスタート。

イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	建築科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 会津	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 浜	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建築科	30	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
合計		240			

県立テクノアカデミー 施設内訓練実施状況

【令和3年度実績】

高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

施設名	区分		訓練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員	応募者数	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者数	修了者数	就職状況					雇用就職先	前年度へ進級者・繰越	備考				
									29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	進学				その他	県内	県外	
郡山職業能力開発短期大学校	精密機械工学科1	2年	R3.4		20	17	16	(0)	16	0	0	0	2	0										14			
	知能情報デザイン学科1	2年	R3.4		30	41	32	(4)	32	0	0	0	6	0											26	復学者1名、原級留置者1名を含む	
	小計				50	58	48	(4)	48	0	0	0	8	0											40		
	精密機械工学科2	2年	R2.4	6	20								0	0	6	(0)	6	6	0	0	0	0	5	1	0		
	知能情報デザイン学科2	2年	R2.4	25	30								0	0	25	(2)	24	24	0	0	0	0	18	6	0	未定1名	
	小計				31	50							0	0	31	(2)	30	30	0	0	0	0	23	7	0		
合計				31	100	58	48	(4)	48	0	0	0	8	0	31	(2)	30	30	0	0	0	23	7	0	40		
能力開発校 郡山職業	建1 築科年	2年	R3.4		20	22	20	(2)	20	0	0	0	1	0											19		
	建2 築科年	2年	R2.4	15	20							0	0	15	(1)	15	15	0	0	0	0	14	1	0			
	合計				15	40	22	20	(2)	20	0	0	0	1	0	15	(1)	15	15	0	0	0	14	1	0	19	
会津職業能力開発短期大学校	観光プロデュース学科1	2年	R3.4		20	10	9	(7)	9	0	0	0	0	0											9		
	観光プロデュース学科2	2年	R2.4	6	20							0	0	6	(5)	6	6	0	0	0	0	4	2	0			
	合計				6	40	10	9	(7)	9	0	0	0	0	6	(5)	6	6	0	0	0	4	2	0	9		
会津職業能力開発校	電気配管設備科1	2年	R3.4		30	14	14	(0)	14	0	0	0	0	0											14		
	自動車整備科1	2年	R3.4		20	28	21	(0)	21	0	0	0	4	0											17	原級留置者1名含む	
	小計				50	42	35	(0)	35	0	0	0	4	0											31		
	電気配管設備科2	2年	R2.4	13	30							0	0	13	(1)	13	13	0	0	0	0	11	2	0			
	自動車整備科2	2年	R2.4	13	20							1	0	12	(0)	12	11	0	0	0	0	10	2	0			
	小計				26	50						1	0	25	(1)	25	24	0	0	0	0	21	4	0			
合計				26	100	42	35	(0)	35	0	0	0	5	0	25	(1)	25	24	0	0	0	21	4	0	31		
浜職業能力開発短期大学校	ロボット・環境エネルギーシステム学科1	2年	R3.4		20	10	9	(0)	9	0	0	0	3	0											6		
	ロボット・環境エネルギーシステム学科2	2年	R2.4	9	20							0	0	9	(1)	7	7	0	0	1	0	7	0	0			
	合計				9	40	10	9	(0)	9	0	0	0	3	0	9	(1)	7	7	0	0	1	0	7	0	6	未定1名
浜職業能力開発校	機械技術科1	2年	R3.4		15	7	7	(0)	7	0	0	0	1	0											6		
	自動車整備科1	2年	R3.4		20	19	19	(1)	19	0	1	0	2	0												17	
	建1 築科年	2年	R3.4		15	11	11	(0)	11	0	0	0	1	0												10	
	小計				50	37	37	(1)	37	0	1	0	4	0												33	
	機械技術科2	2年	R2.4	9	15							0	0	9	(0)	9	9	0	0	0	0	8	1	0			
	自動車整備科2	2年	R2.4	17	20							0	0	17	(0)	15	15	2	2	0	0	15	2	0			
	建2 築科年	2年	R2.4	4	15							0	0	4	(0)	4	4	0	0	0	0	4	0	0			
	小計				30	50						0	0	30	(0)	28	28	2	2	0	0	27	3	0			
合計				30	100	37	37	(1)	37	0	1	0	4	0	30	(0)	28	28	2	2	0	27	3	0	33		
テクノアカデミー 合計						117	420	179	158	(14)	158	0	1	0	21	0	116	(10)	111	110	2	2	1	0	96	17	138

※1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数

※2 ()内は女子の内数

※3 中退者は4月1日から3月31日までの中退者数

※4 就職状況については令和4年3月末日現在

- 雇用情勢は改善しつつあるが、更なる職業能力の開発が必要な離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機関等に委託して実施する。

ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース))

【令和4年度計画】

※当初計画

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	8	2年	4月	(R3開始)
	介護福祉士養成科	20	2年	4月	(R4開始)
	准看護師養成科	3	2年	4月	(R3開始)
	准看護師養成科	5	2年	4月	(R4開始)
テクノアカデミー会津	准看護師養成科	7	2年	4月	(R3開始)
	准看護師養成科	10	2年	4月	(R4開始)
計		53			

エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【令和4年度計画】

(ア) 単年度

※当初計画

施設名	訓練科	計法定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	262	3か月	4, 6, 7, 8, 10, 12月	知識等習得コース(母子4名含む)
	パソコン基礎科(SNS職場体験あり)	20	3か月	5月	
	パソコン応用科	18	3か月	8月	
	パソコン基礎科(小売業職場体験あり)	36	3か月	9月	
	パソコン実践科	18	4か月	9月	
	CADオペレータ科	30	5か月	5, 10月	
	Webデザイン科	36	5か月	5, 10月	
	RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)入門科	36	4か月	7, 11月	
	経理事務科	120	4か月	4, 7, 11月	
	Web制作基礎科	16	4か月	8月	
	医療事務科	31	3か月	9, 12月	
	介護職員養成科	15	3か月	9月	
	介護職員養成実践科	60	3か月	6, 9, 12月	日本版デュアルシステムコース
パソコン事務実践科	20	4か月	11月		
小計	718			令和3年度実施定員682人	
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	120	3か月	4~12月	知識等習得コース(母子3名含む)
	パソコン実務科	53	3か月	4, 7, 10, 12月	
	Webデザインビジネス科	14	3か月	8月	
	簿記パソコン科	27	3か月	6, 11月	
	介護職員実践科	24	3か月	6, 9月	日本版デュアルシステムコース
	パソコンCAD建機運転科	10	3か月	未定	建設人材育成コース
小計	248			令和3年度実施定員271人	
テクノアカデミー浜(相双方部)	パソコン基礎科	32	3か月	5, 8, 11, 12月	知識等習得コース(母子2名含む)
	パソコン実務科	8	3か月	7月	
	医療事務科	8	3か月	6月	
	商業経理科	8	3か月	9月	
小計	56			令和3年度実施定員56人	
テクノアカデミー浜(いわき方部)	パソコン基礎科	112	3か月	4月, 6~8月, 10~12月	知識等習得コース(母子1名含む)
	パソコン応用科	10	3か月	5月	
	経理事務科	30	6か月	4, 9月	
	医療事務科	24	3か月	6, 12月	
	ITスペシャリスト科	15	6か月	5月	
	介護職員養成科	24	3か月	5, 10月	
	Webデザイン科	15	6か月	6月	
	CADオペレータ科	12	6か月	9月	
	パソコン事務実践科	15	4か月	11月	日本版デュアルシステムコース
	大型一種自動車運転科	5	2か月	未定	大型自動車運転者育成コース
小計	262			令和3年度実施定員227人	
合計	1,284				

(イ) 複数年度 令和4年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1, 3月	知識等習得コース
	パソコン応用科	30	3か月	2~3月	
	小 計	70			令和3年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	46	3か月	1~3月	知識等習得コース
	小 計	46			令和3年度実施定員46人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	3月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	2月	
	小 計	20			令和3年度実施定員 10人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	30	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	商業経理科	12	3か月	3月	
	小 計	52			令和3年度実施定員 40人
	合 計	188			

(ウ) 複数年度 令和3年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1~3月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
	小 計	80			令和2年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	46	3か月	1~3月	知識等習得コース
	小 計	46			令和2年度実施定員46人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	3月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	2月	
	小 計	20			令和2年度実施定員20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	商業経理科	15	3か月	3月	
	小 計	40			令和2年度実施定員37人
	合 計	186			

	計画定員(人)	備 考
離職者等再就職訓練事業 合計	1,711	

【令和3年度実績】

(ア) 長期高度人材育成コース

(令和4年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	養老院 先場所 業主 所た 名は	
								29歳以下	30歳 44歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
郡山 テクノアカデミー	介護福祉士養成科 (複数年度 R2年度開始)	19	2年	(R2年)4月	22	19	19 (9)	2	10	7	0	0	0	19 (9)	18	18	0	0	0	1	(学)キャリア医療福祉専門学校 (高)福島介護福祉専門学校 (学)二葉看護福祉専門学校 (学)国際医療福祉大学 (学)郡山医療科学専門学校 (高)しらかわ介護福祉専門学校
	介護福祉士養成科 (複数年度 R3年度開始)	20	2年	4月	9	-	8 (7)	1	2	5	0	0	0	-	-	-	-	-	-	8	(高)福島介護福祉専門学校 (学)郡山医療科学専門学校 (高)しらかわ介護福祉専門学校
	准看護師養成科 (複数年度 R3年度開始)	5	2年	4月	3	-	3 (3)	1	2	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	3	(一社)郡山医師会 郡山看護専門学校
会津 テクノアカデミー	准看護師養成科 (複数年度 R2年度開始)	5	2年	(R2年)4月	6	5	6 (6)	0	4	2	0	1	0	5 (5)	5	5	0	0	0	-	喜多方看護高等専修学校 会津看護高等専修学校
	准看護師養成科 (複数年度 R3年度開始)	10	2年	4月	9	-	7 (6)	0	5	2	0	0	0	-	-	-	-	-	-	7	喜多方看護高等専修学校 会津看護高等専修学校
合計		59			49	24	43 (31)	4	23	16	0	1	0	24 (14)	23	23	0	0	0	18	

(単位:人)

(イ) 知識等習得コース等(単年度)

(令和4年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	養老院 先場所 業主 所た 名は	
								29歳以下	30歳 44歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
郡山 テクノアカデミー	パソコン基礎科	277	3か月	4~8,10,12月	298	-	250 (196)	31	71	113	35	24	12	226 (178)	155	130	1	0	0	-	福富士通ラーニングメディア 福ニフコム (資)カルチャーコミュニケーション アホンス学院
	パソコン基礎科 (小売業職種あり)	36	3か月	9月	28	-	25 (23)	6	4	9	6	3	1	22 (21)	19	15	0	0	0	-	(資)カルチャーコミュニケーション
	パソコン応用科	18	3か月	8月	11	-	10 (7)	1	3	4	2	0	0	10 (7)	6	4	1	1	0	-	ダイコー
	パソコン実践科	18	4か月	9月	13	-	12 (6)	3	5	3	1	0	0	12 (6)	10	8	0	0	0	-	福ニフコム
	RPA(事務自動化)入門科	36	4か月	7,11月	33	-	28 (8)	4	9	11	4	5	2	23 (5)	13	10	0	0	0	-	(資)カルチャーコミュニケーション
	CADオペレータ科	30	5か月	5,10月	34	-	29 (17)	8	12	8	1	3	1	26 (16)	21	18	0	0	0	-	エヌケーテック
	Webデザイン科	36	5か月	5,10月	83	-	42 (23)	22	15	5	0	1	1	41 (23)	31	27	2	2	0	-	エヌケーテック
	経理事務科	120	4か月	4,7,11月	166	-	133 (111)	29	72	28	4	16	5	117 (95)	100	95	2	2	0	-	(資)カルチャーコミュニケーション
	医療事務科	30	3か月	9,12月	47	-	31 (30)	8	13	10	0	1	0	30 (29)	22	17	0	0	0	-	福ニフ学館 福日本教育クリエイト
	介護職員養成科	15	3か月	9月	17	-	16 (10)	1	5	8	2	1	1	15 (9)	14	13	0	0	0	-	福ニフ学館
シブ スタ ムル	パソコン事務実践科	18	4か月	11月	10	-	9 (5)	4	2	3	0	3	1	6 (3)	5	5	0	0	0	-	(資)カルチャーコミュニケーション
	介護職員養成実践科	48	3か月	6,9,12月	50	-	42 (30)	7	14	13	8	2	0	40 (28)	37	35	0	0	0	-	ニューワーク情報サービス
小計		682			790	-	627 (466)	124	226	215	63	59	24	568 (420)	433	377	6	5	0	-	

(単位:人)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	() 入校者数 は女性	年齢別入校者				中途退学者	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託施設 場所 事業 所 名 は	
								29歳以下	30歳 54歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	その他			
																					9
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	143	3か月	4~8, 10~12月	140	-	110 (77)	9	25	53	23	9	4	101 (72)	83	67	0	0	-	会津若松卸商団地協同組合 関ノデヲ	
	パソコン実務科	42	3か月	4,7,9月	56	-	42 (28)	6	14	13	9	5	4	37 (24)	24	22	0	0	-	会津若松卸商団地協同組合 関ノデヲ	
	一般事務実務科	30	3か月	10,12月	19	-	16 (13)	3	3	6	4	0		16 (13)	9	8	0	0	-	関ノデヲ	
	Webデザインビジネス科	15	4か月	11月	25	-	15 (11)	10	3	2	0	0		15 (11)	10	10	1	1	0	-	関ノデヲ
	簿記パソコン科	29	3か月	8,12月	29	-	25 (23)	2	13	8	2	4	2	21 (19)	19	18	0	0	-	関ノデヲ	
	介護職員実践科	12	3か月	6月	13	-	12 (6)	2	3	7	0	1	0	11 (7)	8	7	0	0	-	関ノデヲサポート	
	小計	271			282	-	220 (160)	32	61	89	38	19	10	201 (146)	153	132	1	1	0	-	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	32	3か月	5,8,11,12月	38	-	31 (22)	7	15	8	1	4	2	27 (19)	18	12	0	0	-	関ノデヲバレット,ダイコー関	
	パソコン実務科	8	3か月	7月	9	-	9 (7)	0	2	4	3	1	0	8 (7)	5	5	0	0	-	ダイコー関	
	商業経理科	8	3か月	9月	16	-	8 (8)	3	3	2	0	1	0	7 (7)	4	3	0	0	-	関ノデヲバレット	
	医療事務科	8	3か月	6月	7	-	7 (7)	1	4	2	0	0		7 (7)	6	5	0	0	-	関ノデヲ学館	
		小計	56			70	-	55 (44)	11	24	16	4	6	2	49 (40)	33	25	0	0	0	-
テクノアカデミー浜(いわき方面)	パソコン基礎科	100	3か月	4~7, 9,10月	103	-	80 (63)	14	31	29	6	10	4	70 (54)	53	34	0	0	-	高飛馬 関ノデヲアカデミー	
	パソコン初級科	12	3か月	7月	8	-	7 (5)	1	1	5	0	0		7 (5)	4	2	0	0	-	関ノデヲアカデミー	
	パソコン応用科	10	3か月	4月	8	-	8 (8)	2	5	1	0	1	0	7 (7)	5	5	0	0	-	(関)いわき情報処理開発財団	
	DTPクリエイタ科	15	4か月	11月	13	-	12 (10)	7	2	2	1	2	1	10 (9)	7	3	0	0	-	高飛馬	
	CAD製図科	12	5か月	9月	7	-	6 (4)	2	2	2	0	1	1	5 (3)	4	1	1	1	0	-	(関)いわき情報処理開発財団
	経理事務科	15	6か月	5月	11	-	9 (6)	2	5	2	0	1	1	8 (5)	4	4	1	1	0	-	関ノデヲアカデミー
	商業経理科	15	3か月	11月	12	-	10 (8)	4	2	4	0	0		10 (8)	7	5	0	0	-	関ノデヲアカデミー	
	医療事務科	24	3か月	6,12月	22	-	21 (21)	8	8	5	0	0		21 (21)	16	13	0	0	-	関ノデヲ学館	
	介護職員養成科	24	3か月	5,10月	21	-	17 (14)	2	5	6	4	1	1	16 (13)	10	9	0	0	-	関ノデヲ学館	
		小計	227			205	-	170 (139)	42	61	56	11	16	8	154 (125)	110	76	2	2	0	-
	合計	1,236			1,347	-	1,072 (809)	209	371	376	116	100	44	972 (731)	729	610	9	8	0	-	母子10名含む

(単位:人)

(ウ) 知識等習得コース(複数年度 令和2年度開始)

(令和4年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中途者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等 実施場所 または 委託先等 実施場所 または 委託先等 実施場所					
								29歳以下	30歳 54歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他				
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	(40)	3か月	1,2月	(31)	28	29 (20)	2	11	12	4	1	1	28 (20)	14	14	0	0	0	0	0	0	富士通ラーニングメディア ㈱エフコム		
	パソコン応用科	(40)	3か月	3月	(22)	21	21 (17)	2	10	8	1	0	0	21 (17)	13	12	0	0	0	0	0	0	㈱エフコム ダイコー㈱		
	小計	(80)				(53)	49	50 (37)	4	21	20	5	1	1	49 (37)	27	26	0	0	0	0	0	0		
テクノアカ 会津	パソコン基礎科	(46)	3か月	1~3月	(38)	31	34 (20)	8	10	10	6	4	1	30 (18)	20	15	0	0	0	0	0	0	0	会津若松卸商団地協同組合 ㈱わくすたいる ㈱オノアテ	
	小計	(46)			(38)	31	34 (20)	8	10	10	6	4	1	30 (18)	20	15	0	0	0	0	0	0	0		
テクノアカデミー派 (相双)	パソコン基礎科	(10)	3か月	3月	(9)	9	9 (7)	1	1	6	1	1	0	8 (6)	7	6	0	0	0	0	0	0	0	ダイコー㈱	
	介護職員養成科	(10)	3か月	2月	(6)	6	6 (3)	0	1	3	2	0	0	6 (3)	6	6	0	0	0	0	0	0	0	㈱ニチイ学館	
	小計	(20)			(15)	15	15 (10)	1	2	9	3	1	0	14 (9)	13	12	0	0	0	0	0	0	0		
	テクノアカデミー派 (いわき)	PCキャリアアップ科	(15)	3か月	1月	(8)	4	6 (6)	1	3	2	0	2	2	4 (4)	4	3	0	0	0	0	0	0	0	㈱飛馬
		パソコン基礎科	(10)	3か月	2月	(19)	12	13 (12)	2	7	4	0	1	0	12 (11)	8	2	0	0	0	0	0	0	0	㈱アカデミー
		簿記初級科	(12)	3か月	3月	(6)	5	5 (3)	2	2	1	0	1	1	4 (2)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	㈱アカデミー
		小計	(37)			(33)	21	24 (21)	5	12	7	0	4	3	20 (17)	14	6	0	0	0	0	0	0	0	
合計	(183)				(139)	116	123 (88)	18	45	46	14	10	5	113 (81)	74	59	0	0	0	0	0	0	0		

(単位:人)

(エ) 知識等習得コース(複数年度 令和3年度開始)

(令和4年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中途者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等 実施場所 または 委託先等 実施場所 または 委託先等 実施場所						
								29歳以下	30歳 54歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他					
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	46	-	34 (29)	8	11	9	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	富士通ラーニングメディア ㈱エフコム	
	パソコン応用科	40	3か月	3月	44	-	37 (26)	7	15	12	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	㈱エフコム ダイコー㈱	
	小計	80			90	-	71 (55)	15	26	21	9	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70		
テクノアカ 会津	パソコン基礎科	46	3か月	1~3月	58	-	44 (25)	6	8	18	12	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	会津若松卸商団地協同組合 ㈱わくすたいる ㈱オノアテ	
	小計	46			58	-	44 (25)	6	8	18	12	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39		
テクノアカデミー派 (相双)	パソコン基礎科	10	3か月	3月	9	-	7 (5)	2	1	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	ダイコー㈱	
	小計	10			9	-	7 (5)	2	1	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7		
	テクノアカデミー派 (いわき)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	24	-	14 (11)	4	5	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	㈱飛馬
		パソコン応用科	10	3か月	2月	14	-	10 (8)	6	3	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	㈱飛馬
		商業経理科	15	3か月	3月	16	-	14 (11)	5	4	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	㈱アカデミー
小計		40			54	-	38 (30)	15	12	11	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38		
合計	176				211	-	160 (115)	38	47	54	21	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	154		

(単位:人)

(カ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ 定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	2	44時間	25	施設内訓練
	制御技術科	2	24時間	16	〃
	情報技術科	2	4時間	10	〃
	電気回路組立て科	2	30時間	10	〃
	生産技術科	5	60時間	31	〃
	機械製図科	1	12時間	8	〃
	建築製図科	2	24時間	10	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	経営実務科	1	12時間	8	〃
	オーダーメイド設定科	3	34時間	21	施設外訓練
	小計	21	256時間	144	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	1	24時間	10	施設内訓練
	配管科	1	12時間	10	〃
	観光ビジネス科	8	84時間	70	〃
	オーダーメイド設定科	4	48時間	20	施設外訓練
	小計	14	168時間	110	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	24時間	10	施設内訓練
	電子技術科	1	12時間	5	〃
	電気技術科	1	12時間	4	〃
	コンピュータ制御科	1	12時間	5	〃
	建築科	2	20時間	20	〃
	OA事務科	1	14時間	10	〃
	ビジネスマネジメント科	4	38時間	42	〃
	工場管理科	1	6時間	10	〃
	オーダーメイド科	3	38時間	35	施設外訓練
	小計	15	176時間	141	
合計	50	600時間	395		

【令和3年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ 受講者数 (人)	備 考
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	2	44時間	19	施設内訓練
	制御技術科	2	24時間	9	〃
	生産技術科	6	72時間	26	〃
	建築製図科	1	12時間	4	〃
	建築科	1	12時間	4	〃
	経営実務科	1	12時間	10	施設外訓練
	小 計	13	176時間	72	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	1	20時間	2	施設内訓練
	電気エネルギー制御科	1	12時間	5	〃
	配管科	1	12時間	6	〃
	建築製図科	1	18時間	3	〃
	観光ビジネス科	4	48時間	6	〃
	ビジネスマネジメント科	1	7時間	26	〃
	小 計	9	117時間	48	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	20時間	3	施設内訓練
	生産技術科	2	8時間	11	〃
	機械科	3	12時間	11	〃
	建築科	1	7時間	9	〃
	工場管理科	3	24時間	6	〃
	ビジネスマネジメント科	3	37時間	26	〃
	OA事務科	1	14時間	6	〃
	ビジネスマネジメント科	1	8時間	12	施設外
	小 計	15	130時間	84	
合 計	37	423時間	204		

(キ) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	4	88時間	68	施設内訓練
	電気制御回路組立て科	3	36時間	21	〃
	電気機器科	2	24時間	10	〃
	電気科・電子科	1	12時間	10	〃
	溶接科	1	12時間	10	〃
	機械科	1	12時間	10	〃
	工場管理科	3	30時間	31	〃
	機械製図科	1	2時間	5	〃
	建築製図科	2	24時間	15	〃
	建築科	6	72時間	30	〃
	経営実務科	1	12時間	10	〃
	工場管理科	1	1時間	5	〃
	OA事務科	3	30時間	25	〃
	機械科	1	6時間	8	施設外訓練
	機械製図科	1	12時間	8	〃
	オーダーメイド設定科	3	29時間	18	〃
小計	34	402時間	284		
テクノアカデミー 会津	電気工事科	6	108時間	40	施設内訓練
	コンピュータ制御科	2	18時間	20	〃
	プログラム設計科	1	24時間	10	〃
	電子機器科	2	12時間	20	〃
	化学分析科	1	18時間	5	〃
	建設機械整備科	2	24時間	20	〃
	機械技術科	1	6時間	10	〃
	ホテル・旅館・レストラン科	3	31時間	30	〃
	観光ビジネス科	1	12時間	5	〃
	OA事務科	1	6時間	5	〃
	オーダーメイド設定科	5	65時間	40	施設外訓練
	小計	25	324時間	205	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	3	68時間	30	施設内訓練
	電気機器科	2	24時間	12	〃
	建設機械整備科	2	24時間	20	〃
	機械科	3	14時間	13	〃
	ボイラー運転科	2	24時間	20	〃
	建築製図科	4	48時間	30	〃
	土木科	1	20時間	10	〃
	建築科	1	22時間	10	〃
	工場管理科	5	49時間	54	〃
	OA事務科	3	60時間	30	〃
	オーダーメイド科	4	84時間	65	施設外訓練
小計	30	437時間	294		
合計	89	1,163時間	783		

【令和3年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ 受講者数 (人)	備 考
テクノアカデミー 郡山	電気工事科	4	88時間	72	施設内訓練
	電気制御回路組立て科	1	12時間	8	〃
	電気機器科	2	24時間	12	〃
	電子機器科	1	12時間	3	〃
	機械科	1	6時間	10	〃
	機械製図科	1	12時間	10	〃
	溶接科	1	12時間	11	〃
	建築科	1	12時間	3	〃
	建築製図科	4	48時間	21	〃
	工場管理科	4	48時間	52	〃
	経営実務科	1	12時間	14	〃
	OA事務科	5	17時間	29	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	19	施設外訓練
	機械製図科	1	12時間	10	〃
	工場管理科	1	12時間	11	〃
小 計	30	351時間	285		
テクノアカデミー 会津	電気工事科	6	92時間	21	施設内訓練
	電子機器科	1	6時間	3	〃
	機械検査科	1	6時間	6	〃
	建設機械整備科	3	18時間	23	〃
	建築製図科	2	24時間	7	〃
	経営実務科	5	56時間	44	〃
	OA実務科	2	9時間	2	〃
	電子機器科	1	6時間	4	施設外訓練
	電気機器科	1	6時間	3	〃
	経営実務科	2	4時間	23	〃
	小 計	24	227時間	136	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	3	60時間	10	施設内訓練
	電気機器科	2	24時間	6	〃
	機械科	2	6時間	6	〃
	建設機械整備科	1	12時間	10	〃
	土木科	1	12時間	18	〃
	ボイラー運転科	1	14時間	7	〃
	建築製図科	2	24時間	16	〃
	建築科	1	22時間	9	〃
	工場管理科	3	38時間	17	〃
	OA事務科	3	60時間	33	〃
	小 計	19	272時間	132	
合 計	73	850時間	553		

(2) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和4年度計画】

・アビリティコース(6か月)

・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外
福島職業能力開発 促進センター	テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	テクニカルメタルワーク科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	電気設備技術科	64	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	組込みマイコン技術科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
	住宅リフォーム技術科	60	6か月	4, 7,10,1月	施設内訓練
	住環境計画科	44	6か月	6,12月	施設内訓練
	若年者 テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース) NC技術科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (統合型)	※ 30	1か月	6,8,12,2月	施設内訓練
小 計		358			
福島職業能力開発 促進センター いわき訓練センター	テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	金属加工科	30	6か月	9,3月	施設内訓練
	電気設備技術科	30	6か月	4,10月	施設内訓練
	建築CAD・リフォーム計画科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	若年者 電気設備技術科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (統合型)	※ 12	1か月	6,12月	施設内訓練
小 計		180			
福島職業能力開発 促進センター 会津訓練センター	テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	住宅リフォーム技術科	72	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	橋渡 橋渡し訓練 (集成型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
小 計		192			
合 計		730			

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集成型)」の数値は算入していない。

【令和3年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

(単位:人)
(令和4年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者数	
								29歳以下	30-44歳	45-59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他
福島職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	34	5	33 (12)	5	18	10	0	8	5	23 (8)	24	13	0	0	0	7
	アビリティ テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	30	10	26 (1)	2	8	10	6	6	4	18 (2)	20	13	0	0	0	12
	電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	61	15	57 (5)	6	18	18	15	12	8	46 (2)	49	39	1	1	0	16
	生産情報システム科	40	6か月	9,3月	43	20	39 (9)	14	17	5	3	8	6	34 (5)	32	21	1	1	0	19
	若年者 テクニカルオペレーション科(短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	19	13	16 (3)	5	9	2	0	13	5	14 (4)	18	16	0	0	0	5
	橋渡し 橋渡し訓練(統合型)	※30	1か月	6,12月	15	0	13 (3)	3	8	2	0	1	0	12 (7)	0	0	0	0	0	0
	アビリティ 住宅リフォーム技術科	60	6か月	7,10,1月	57	10	48 (17)	5	15	17	11	6	3	45 (18)	40	21	1	1	0	8
	アビリティ 住宅内装計画科	40	6か月	12月	-	14	-	-	-	-	-	6	5	8 (5)	12	6	1	1	0	0
	アビリティ 住環境計画科	44	6か月	6,12月	45	0	38 (27)	9	12	16	1	7	6	14 (12)	18	11	0	0	0	18
	小計	382			289	87	257 (74)	46	97	78	36	66	42	202 (56)	213	140	4	4	0	85
いわき職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	27	6	25 (9)	9	9	4	3	2	0	14 (6)	11	8	0	0	0	6
	アビリティ 金属加工科	30	6か月	9,3月	26	9	24 (1)	4	7	9	4	2	1	16 (1)	14	11	1	0	0	9
	アビリティ 電気設備技術科	30	6か月	4,10月	38	0	32 (2)	8	11	11	2	4	2	28 (2)	22	15	0	0	0	0
	若年者 電気設備技術科(短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	24	8	23 (6)	8	8	7	0	8	5	23 (3)	13	5	0	0	0	8
	橋渡し 橋渡し訓練(統合型)	※12	1か月	6,12月	12	0	10 (2)	4	3	3	0	0	0	10 (2)	0	0	0	0	0	0
アビリティ 建築CAD・リフォーム計画科	60	6か月	5,8,11,2月	58	28	54 (27)	6	15	26	7	11	10	45 (21)	46	18	3	1	0	28	
小計	180			173	51	158 (45)	35	50	57	16	27	18	126 (33)	106	57	4	1	0	51	
会津職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	27	12	24 (4)	8	8	7	1	10	5	18 (2)	21	15	1	0	0	5
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	38	22	36 (4)	4	11	12	9	11	8	33 (3)	32	15	7	2	0	10
	アビリティ 住宅リフォーム技術科	72	6か月	4,7,10,1月	42	10	37 (16)	7	7	15	8	21	11	17 (4)	27	11	0	0	0	6
	橋渡し 橋渡し訓練(集合型)	※12	1か月	8,2月	13	0	10 (2)	2	2	3	3	1	1	9 (2)	1	1	0	0	0	-
小計	192			107	44	97 (24)	19	26	34	18	42	24	68 (9)	80	41	8	2	0	21	

()内は女性の内数

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	職務領域	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	49	670	893	施設内訓練
	加工・組立	26	310	471	施設内訓練
	工事・施工	31	400	570	施設内訓練
	検査	3	30	36	施設内訓練
	保全・管理	17	270	339	施設内訓練
	教育	3	60	60	施設内訓練
小計		129コース	1,740人	2,369時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	22	210	288	施設内訓練
	加工・組立	17	134	240	施設内訓練
	工事・施工	6	60	90	施設内訓練
	検査	1	10	12	施設内訓練
	保全・管理	12	120	144	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		58コース	534人	774時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	8	80	102	施設内訓練
	加工・組立	7	62	156	施設内訓練
	工事・施工	2	20	30	施設内訓練
	検査	2	20	24	施設内訓練
	保全・管理	7	130	84	施設内訓練
	教育	2	20	24	施設内訓練
小計		28コース	332人	420時間	
合計		215コース	2,606人	3,563時間	

【令和3年度実績】

施設名	職務領域	計					合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	42	425	45	290	249	621	施設内訓練
	加工・組立	21	210	33	187	181	450	施設内訓練
	工事・施工	8	100	21	131	118	336	施設内訓練
	検査・測定	3	40	5	44	41	60	施設内訓練
	保全・管理	19	220	26	149	145	333	施設内訓練
	教育・安全	4	50	8	47	47	96	施設内訓練
小計		97コース	1,045人	138コース	848人	781人	1,896時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	19	180	15	60	59	198	施設内訓練
	加工・組立	21	127	16	53	52	206	施設内訓練
	工事・施工	8	80	6	17	15	102	施設内訓練
	検査・測定	2	20	2	3	3	24	施設内訓練
	保全・管理	12	120	12	70	67	144	施設内訓練
	教育・安全	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
小計		62コース	527人	51コース	203人	196人	674時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	11	110	8	31	30	114	施設内訓練
	加工・組立	12	97	9	38	37	198	施設内訓練
	工事・施工	5	48	5	29	26	66	施設内訓練
	検査・測定	4	40	4	12	12	48	施設内訓練
	保全・管理	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
	教育・安全	3	31	1	3	3	12	施設内訓練
小計		35コース	326人	27コース	113人	108人	438時間	
合計		194コース	1,898人	216コース	1,164人	1,085人	3,008時間	

(3) 母子家庭の母等の職業的自立促進コース

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和4年度計画】

(単位:人)

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 ほか	4	3か月	4月～12月	
小計		4			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
合計		10			

【令和3年度実績】

(単位:人)
(令和4年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入校者数	中退者数	修了者数		備考	
								うち就職者	うち就職者		
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	3	3か月	10月	3	3	0	0	3	2	(資)カルチャーコミュニケーション
	CADオペレータ科	3	5か月	10月	3	3	1	0	2	1	エヌケー・テック㈱
	Webデザイン科	1	5か月	10月	1	1	0	0	1	1	エヌケー・テック㈱
	小計	7			7	7	1	0	6	4	
テクノアカデミー会津	パソコン実務科	1	3か月	4月	1	1	0	0	1	1	会津若松卸商団地協同組合
	小計	1			1	1	0	0	1	1	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	1	3か月	9月	1	1	0	0	1	1	㈱飛馬
	介護職員養成科	1	3か月	10月	1	1	0	0	1	1	㈱ニチイ学館
	小計	2			2	2	0	0	2	2	
合計		10			10	10	1	0	9	7	

(4) 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和4年度計画】

施設名	訓練科	定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 経理事務科ほか	12	3か月		
	小 計	12			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科ほか	10	3か月		
	小 計	10			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科ほか	10	3か月		
	小 計	10			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (実践能力習得訓練コース)	38	2か月～3か月	随時	
	小 計	38			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (eラーニングコース)	3	3か月	随時	
	小 計	3			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
	小 計	4			
	合 計	77			

【令和3年度実績】

(単位:人)
(令和4年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	3	3か月	4,8月	3		3			3	2	
	CADオペレータ科	1	5か月	5月	1		1			1	1	
	経理事務科	3	4か月	4,7月	3		3	1	0	2	1	
	Webデザイン科	2	5か月	5月	2		2			2	2	
	食品製造補助科	4	2か月	4,6,8,11月	4		4			4	3	
	農園作業補助科	1	3か月	4月	1		1			1	0	
	飲食業務補助科	1	3か月	5月	1		1			1	1	
	就労支援補助科	1	2か月	5月	1		1	1	1			
	製造補助科	1	2か月	5月	1		1			1	1	
	販売補助科	4	2~3か月	6,8,9月	4		4			4	3	
	食品検査補助科	1	3か月	6月	1		1			1	1	
	清掃補助科	3	2~3か月	7,10,2月	3		3			3	3	
	医療機器管理科	1	2か月	12月	1		1			1	1	
	介護補助科	1	2か月	12月	1		1			1	1	
	酪農補助科	1	1か月	1月	1		1			1	1	
	事務補助科	1	2か月	1月	1		1			1	1	
小計	29				29	0	29	2	1	27	22	
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	7	3か月	4,5,6,7,8,10月	7		7			7	1	
	パソコン実務科	2	3か月	7,9月	2		2	1	1	1	1	
	一般事務実務科	1	3か月	10月	1		1			1	1	
	環境整備補助科	4	3か月	4,9,12月	4		4	1	1	3	3	
	組立製造補助科	1	3か月	5月	1		1			1	0	
	業務補助科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	販売補助科	3	3か月	7,10月	3		3			3	1	
	介護補助科	1	3か月	12月	1		1	1	0			
	一般事務補助科	1	1か月	2月	1		1			1	1	特別支援学校 早期訓練コース
小計	21				21	0	21	3	2	18	9	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	2	3か月	10月	2		2			2	0	
	製造科	1	3か月	4月	1		1			1	1	
	販売業務科	3	2~3か月	5,10月	3		3			3	3	
	サンド加工科	1	3か月	5月	1		1			1	1	
	清掃業務科	1	3か月	6月	1		1			1	1	
	Web制作実践科	1	2か月	7月	1		1			1	1	
	在庫管理補助科	1	3か月	9月	1		1			1	1	
	育苗・農業科	1	3か月	10月	1		1			1	1	
	保育施設業務補助科	1	3か月	10月	1		1			1	1	
	板金加工業務科	1	2か月	12月	1		1			1	1	
小計	13				13	0	13	0	0	13	11	
合計	63				63	0	63	5	3	58	42	

3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

(1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓練生数		年度	実施校数	訓練生数			
		普通課程	短期課程			普通課程		短期課程	
2	20	334	1,052	19	21	293		729	
3	19	411	1,060	20	19	248		469	
4	19	533	1,106	21	18	241		475	
5	21	619	1,069	22	18	241		479	
6	20	637	1,107	23	17	214		407	
7	20	680	1,171	24	16	209		324	
8	20	669	1,300	25	16	204		305	
9	19	538	1,632	/		当初	実績	当初	実績
10	19	534	2,156			26	15	221	202
11	22	556	1,755	27	15	221	204	270	253
12	20	528	1,434	28	16	211	197	690	605
13	19	447	963	29	16	200	181	964	585
14	19	394	747	30	16	177	155	810	479
15	21	366	745	31 (R1)	15	170	148	602	379
16	21	384	707	2	15	178	168	523	199
17	21	366	776	3	15	189	158	512	317
18	22	268	735	4	15	186	/	507	/

※平成26年度分より当初計画訓練生数(4月末)及び年度末現在の実績数を表示する。

※補助対象外の訓練生を含む。

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28) 〕	会長 宮地 明 校長 佐藤 言司	〒960-1321 福島市立子山字大稻場20 (024) 597-7904	89	S30.10.1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	761	S55. 4. 1	S55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20) 〕	会長 松本 次夫 校長 草野 今朝義	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	48	S33. 4. 1	S34. 4. 2

[上段:R3実績、下段:R4計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	0 2	1 0	1 1	2 3	鉄骨造 2階建 教室(2) 126.00㎡ 実習場(6) 536.00㎡ 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11.9 S49.11.1
	左官・タイル施工科	3年	3 4	1 3	1 0	5 7		
	建築塗装科	3年	4 1	0 4	0 0	4 5		
	建築板金科	3年	0 0	0 0	0 0	0 0		
	畳科	3年	1 0	2 1	2 2	5 3		
	計		8 7	4 8	4 3	16 18		
短期課程	建築科	56H				2 5		
	塗装科	40H				18 5		
	畳科	24H				0 5		
	建築板金科	48H				0 5		
	左官科	48H				11 5		
	計					31 25		
短期課程	建設科	16H				14 13	福島県ものづくり支援 センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.60㎡	
	屋根施工科 (福島)	16H				0 7		
	石材科	16H				0 0		
	計					14 20		
普通課程	木造建築科	3年	4 2	2 3	1 2	7 7	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(6) 883.27㎡ 実習場(4) 266.90㎡ 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.10.27 (左官) S47.11.1 S53.11.1
	建築板金科	3年	2 2	3 2	1 3	6 7		
	左官・タイル施工科	3年	0 0	6 0	2 5	8 5		
	建築塗装科	3年	4 4	5 3	0 5	9 12		
	計		10 8	16 8	4 15	30 31		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 滝田 康雄	〒963-8005 郡山市清水台1-3-8 (024) 921-2611	4,959	S56. 4. 1	H1. 3.17
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18) 〕	会長 山野辺 耕一 校長 村上 武正	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	32	S33. 4. 1	S34. 4. 2
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13) 〕	会長 鈴木 英男 校長 渡部 義和	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	209	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	理事長 高瀬 淳 校長 高瀬 淳	〒965-0042 会津若松市大町一丁目 7-3 (0242) 24-5757	102	H15. 4. 1	H15. 3.24

[上段:R3実績、下段:R4計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科 (3級簿記)	74H				23	鉄骨造 陸屋根地下1階付6階建 教室(6) 808.6㎡ 郡山商工会議所会館	
	情報処理科 (ホームページ)	16H				60		
	情報処理科 (CADコース)	16H				6		
	法務科 (建築法務)	80H				15		
	法務科 (社会法務)	100H				17		
	事務科 (ビジネス英会話)	30H				35		
	情報処理科 (Excel入門)	16H				30		
	情報処理科 (Excel中級)	16H				11		
	情報処理科 (Excel上級)	16H				20		
	情報処理科 (Word入門)	16H				0		
	情報処理科 (Word中級)	16H				0		
	情報処理科 (Word上級)	16H				0		
	計					12		
						15		
					154			
					235			
普通課程	木造建築科	3年	1 1	1 1	1 1	3 3	鉄骨造 2階建 教室(3) 139㎡ 実習場(3) 99㎡	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	木造建築科	3年	1 2	4 2	1 3	6 7	木造 平家建 教室(5) 264㎡ 実習場(1) 188㎡ 会津建築総合協同組合 所有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
普通課程	漆器科	2年	2 3	3 2		5 5	県ハイテクプラザ借用	

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46.6.18)〕	会長理事 猪苺 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	16	S37.1.9	S37.5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 草野 坦 校長 馬場 正嗣	〒970-1151 いわき市好間町下好間字 叶田58-1 (0246) 36-2631	37	S35.7.1	S39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 (2.8.29)〕	理事長 内田 広之 校長 田口 周二	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	50	H3.4.12	H3.4.6
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	会長 渡部 謙一 校長 渡部 謙一	〒960-0112 福島市南矢野目古屋敷 54-11 (024) 573-2131	61	H5.4.12	H5.4.7
福島県板金高等職業訓練校 〔福島県板金工業組合〕	理事長 宇佐見 進 校長 宇佐見 進	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘 2-5 (024) 955-5525	166	H10.4.20	H10.4.20

[上段:R3実績、下段:R4計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	建築科	28H				0 0	木造 平家建 会議室(2) 100㎡	労働大臣表彰 S48. 1. 1
普通課程	木造建築科	3年	1 2	0 1	2 0	3 3	鉄骨造 平屋建 教室(2) 96.96㎡ 実習場(2) 164.40㎡ いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	3年	3 1	1 3	2 1	6 5		
	建築設計科	2年	0 3	1 0	/	1 3		
	計		4 6	2 4	4 1	10 11		
短期課程	左官科	16H				12 12		
普通課程	システム設計科	2年	52 63	35 47	/	87 110	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(4) 360㎡ 実習室(4) 510㎡	
短期課程	情報処理科 (Access基礎講座)	12.5H				2 0		
	情報処理科 (Excel中級講座)	12.5H				0 10		
	情報処理科 (PowerPoint初級講座)	12.5H				0 10		
	計					2 20		
短期課程	醗酵製品製造科 (初級)	107H				11 10	県ハイテクプラザ 借用	
	醗酵製品製造科 (中級)	107H				13 10		
	醗酵製品製造科 (上級)	107H				10 12		
	計					34 32		
短期課程	技能検定受験準備講習 (1級実技)	12H				6 15	福島県ものづくり支援 センター借用 郡山市東部勤労者研修 センター借用	
	技能検定受験準備講習 (2級実技)	12H				2 15		
	計					8 30		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
エイジェックグループ能力開発 センター郡山校 〔株エイジェック〕	常務取締役 栗原 禎久 校長 込山 泰	〒963-0725 郡山市田村町金屋字 川久保99-2 (024) 941-0088	3	H28.5.9	H28.4.11
普通課程実施校 (7 校)					
短期課程実施校 (9 校)					
合計 (実数) 13 校			6,533		

[上段:R3実績、下段:R4計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	製造科 (製造全般コース)	47H				0	(郡山校) 鉄筋造 平屋建 教室 39.60㎡ 実習場 165.16㎡	
	製造科 (製造基本コース)	15H				0	(郡山分校) 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階/地下1階建 114.48㎡	
	製造科 (製造応用コース)	32H				0	(福島分校) 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階建 56.79㎡	
	製造科 (製造管理者コース)	55H				5	(須賀川分校) 鉄骨造 3階建 47.20㎡	
	製造科 (品質管理コース)	40H				10	(白河分校) 鉄骨コンクリート造 5階建 69.30㎡	
	製造科 (製造入門コース)	16H				26		
	製造科 (機械保全技能士機械系2級コース)	64H				6		
	製造科 (機械保全技能士機械系3級コース)	48H				12		
	製造科 (MOS Excelスペシャリスト育成コース)	35H				10		
	施設管理科 (警備新任教育基本コース)	20H				0		
	行政科 (初任者コース)	20H				5		
	電気工事科 (電気工事士コース)	80H				3		
						3		
						2		
					8			
	計				10			
					60			
					123			
			78	65	14	157		
			90	72	23	185		
						315		
						497		
						472		
						682		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の 種類	訓練開始 年月日	認定 年月日
増子建築職業能力開発校 〔株増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-8322	建設業	H5.4.1	H5.3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔有ジョイ商事〕	校長 中島 正喜 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18.8.6	H18.8.3
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (1校)					
合計 (実数) 2校					

総合計	普通課程実施校 (8校)			
	短期課程実施校 (10校)			
	総計 (実数) 15校			

[上段:R3実績、下段:R4計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	10	01	00	11	鉄骨造 2階建 教室 85㎡ 実習場 85㎡	
短期課程	美容科 (美容ベーシック)	20H				25	鉄筋コンクリート造 教室 102.95㎡ 実習場 102.95㎡	
	美容科 (美容アドバンス)	62.5H				05		
	計					210		
			10	01	00	11		
			00	11	00	11		
						2		
						10		
						3		
						11		

			79	65	14	158		
			90	73	23	186		
						317		
						507		
						475		
						693		

4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程（一定の訓練時間以上のものに限る。）及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受験にあたって、学科の免除を受けることができる。

◎年度別実施状況（過去5年間）

【普通課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	
29	16	16	16	100.0	26	26	22	84.6	35	35	35	100.0	77	77	73	94.8
30	18	18	18	100.0	28	28	22	78.6	35	35	34	97.1	81	81	74	91.4
R1	16	16	16	100.0	27	27	27	100.0	26	26	24	92.3	69	69	67	97.1
R2	15	15	15	100.0	20	20	16	80.0	41	41	40	97.6	76	76	71	93.4
R3	15	15	12	80.0	25	25	24	96.0	30	30	25	83.3	70	70	61	87.1

【専門課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	
29	31	31	25	80.6	9	9	9	100.0	10	10	10	100.0	50	50	44	88.0
30	44	44	44	100.0	20	20	20	100.0	6	6	6	100.0	70	70	70	100.0
R1	44	44	39	88.6	15	15	11	73.3	10	10	10	100.0	69	69	60	87.0
R2	37	37	29	78.4	5	5	5	100.0	10	10	9	90.0	52	52	43	82.7
R3	31	31	30	96.8	6	6	6	100.0	9	9	6	66.7	46	46	42	91.3

年度	認定職業訓練校								
	単独			共同			計		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
人	人	%	人	人	%	人	人	%	
29	0	0	0	66	63	95.5	66	63	95.5
30	0	0	0	64	61	95.3	64	61	95.3
R1	0	0	0	52	47	90.4	52	47	90.4
R2	0	0	0	60	56	93.3	60	56	93.3
R3	0	0	0	53	49	92.5	53	49	92.5

5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

(1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名。

新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～令和3年度)

職種	交付者数	職種	交付者数	職種	交付者数
園芸科	5	寝具科	165	木材工芸科	9
造園科	361	帆布製品科	18	漆器科	16
森林環境保全科	5	木型科	1	印章彫刻科	26
鉄鋼科	2	木工科	440	塗装科	(5) 526
鋳造科	16	紙器科	21	広告美術科	40
鍛造科	13	製版・印刷科	8	デザイン科	12
熱処理科	30	プラスチック製品科	10	義肢装具科	8
塑性加工科	571	石材科	(1) 195	電気通信科	2
溶接科	(1) 108	麺科	1	事務科	35
構造物鉄工科	(3) 152	パン・菓子科	39	流通ビジネス科	1
金属表面処理科	7	食肉科	4	写真科	27
機械科	(18) 902	発酵科	1	理容科	463
電子科	(4) 231	建築科	(5) 3,454	美容科	521
電気科	(1) 205	枠組壁建築科	3,164	ホテル・旅館・レストラン科	(1) 5
コンピュータ制御科	(1) 19	とび科	(2) 84	観光ビジネス科	2
発電電科	9	建設科	152	日本料理科	15
送配電科	55	プレハブ建築科	17	中国料理科	1
電気工事科	169	屋根科	93	西洋料理科	5
自動車製造科	1	スレート科	9	フラワー装飾科	29
自動車整備科	(2) 1,193	防水科	44	メカトロニクス科	(1) 40
自動車車体整備科	1	サッシ・ガラス施工科	82	情報処理科	(4) 28
航空機製造科	1	建築板金科	(2) 77	フォークリフト科	1
鉄道車輛科	20	畳科	194	建築物衛生管理科	7
時計科	31	インテリア科	55	公害検査科	1
光学ガラス科	(1) 19	床仕上げ科	19	臨床検査科	1
光学機器科	(4) 27	表具科	(1) 52	小 計	(62) 16,656
計測機器科	1	左官・タイル科	(2) 908	[電子管科]	2
製材機械科	(1) 6	ブロック建築科	131	[電線被装科]	1
内燃機関科	10	熱絶縁科	(1) 13	[蓄電池科]	1
建設機械科	97	冷凍空調機器科	40	[乾電池科]	1
農業機械科	241	配管科	(1) 206	[合板科]	1
縫製機械科	2	住宅設備機器科	10	[化学反応科]	4
織布科	1	さく井科	6	[化学繊維科]	1
織機調整科	1	土木科	29	[地質調査科]	1
染色科	1	測量科	9	[がん具科]	1
洋裁科	249	建築物設備管理科	3	[工事管理科]	3
洋服科	84	ボイラー科	2	小 計	16
縫製科	47	建設機械運転科	97		
和裁科	79	化学分析科	10	合 計	(62) 16,672

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

2 [] の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。

3 () は、令和3年度の交付者数で内数

(2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

令和3年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
機械	25	25	19	76.0 %
溶接	1	1	1	100.0 %
構造物鉄工	3	3	3	100.0 %
電子	3	3	2	66.7 %
自動車整備	6	5	3	60.0 %
光学ガラス	1	1	1	100.0 %
光学機器	5	5	4	80.0 %
製材機械	1	1	1	100.0 %
石材	1	1	1	100.0 %
建築	2	2	2	100.0 %
左官・タイル	2	2	2	100.0 %
防水	1	1	0	0.0 %
建築板金	2	2	1	50.0 %
表具	1	1	1	100.0 %
塗装	2	2	2	100.0 %
日本料理	1	1	0	0.0 %
合計 16 職種	57	56	43	76.8 %

6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

(1) 令和3年度技能検定実施状況

① 前期実施

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級		2 級			合 計					
		受検申請者・合格者数		受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%		
造園	造園工事作業	28	20	71.4%	21	18	85.7%	49	38	77.6%		
金属熱処理	一般熱処理作業	16	7	43.8%	29	19	65.5%	45	26	57.8%		
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	4	2	50.0%	3	2	66.7%	7	4	57.1%		
	高周波・炎熱処理作業	6	3	50.0%	15	10	66.7%	21	13	61.9%		
機械加工	普通旋盤作業	17	8	47.1%	34	7	20.6%	51	15	29.4%		
	数値制御旋盤作業	34	15	44.1%	32	16	50.0%	66	31	47.0%		
	フライス盤作業	6	2	33.3%	21	0	0.0%	27	2	7.4%		
	数値制御フライス盤作業	13	7	53.8%	25	12	48.0%	38	19	50.0%		
	平面研削盤作業	2	1	50.0%	14	6	42.9%	16	7	43.8%		
	円筒研削盤作業	1	0	0.0%	27	5	18.5%	28	5	17.9%		
	ホブ盤作業	1	1	100.0%	2	1	50.0%	3	2	66.7%		
	マシニングセンタ作業	24	12	50.0%	23	6	26.1%	47	18	38.3%		
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	1	0	0.0%	4	1	25.0%	5	1	20.0%		
	ワイヤ放電加工作業	5	1	20.0%	9	2	22.2%	14	3	21.4%		
金属プレス加工	金属プレス作業	3	1	33.3%	19	7	36.8%	22	8	36.4%		
鉄工	製缶作業	3	2	66.7%	5	3	60.0%	8	5	62.5%		
	構造物鉄工作業	7	5	71.4%	4	3	75.0%	11	8	72.7%		

級 別 受検申請者・ 合格者数		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%
職種名	作業名									
建築板金	内外装板金作業	7	3	42.9%	5	3	60.0%	12	6	50.0%
	ダクト板金作業	5	2	40.0%	2	1	50.0%	7	3	42.9%
工場板金	曲げ板金作業			—	2	1	50.0%	2	1	50.0%
めっき	電気めっき作業	2	0	0.0%	3	1	33.3%	5	1	20.0%
仕上げ	治工具仕上げ作業	5	0	0.0%	3	1	33.3%	8	1	12.5%
	金型仕上げ作業	2	0	0.0%	4	0	0.0%	6	0	0.0%
	機械組立仕上げ作業	10	2	20.0%	4	0	0.0%	14	2	14.3%
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業	1	0	0.0%	6	2	33.3%	7	2	28.6%
電子機器組立て	電子機器組立て作業	37	14	37.8%	157	45	28.7%	194	59	30.4%
電気機器組立て	変圧器組立て作業	5	3	60.0%	3	0	0.0%	8	3	37.5%
	配電盤・制御盤組立て作業	7	2	28.6%	18	6	33.3%	25	8	32.0%
鉄道車両 製造・整備	内部ぎ装作業	2	2	100.0%	4	3	75.0%	6	5	83.3%
	配管ぎ装作業			—	9	4	44.4%	9	4	44.4%
	電気ぎ装作業	6	6	100.0%	5	4	80.0%	11	10	90.9%
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	5	2	40.0%	23	4	17.4%	28	6	21.4%
	光学機器組立て作業			—			—			—
建設機械整備	建設機械整備作業	32	19	59.4%	85	42	49.4%	117	61	52.1%
冷凍空気調和 機器施工	冷凍空気調和機器施工作業			—	1	1	100.0%	1	1	100.0%
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作作業			—	8	2	25.0%	8	2	25.0%
家具製作	家具手加工作業	7	6	85.7%	2	1	50.0%	9	7	77.8%
建具製作	木製建具手加工作業	2	0	0.0%	3	3	100.0%	5	3	60.0%
	木製建具機械加工作業			—			—			—
印刷	オフセット印刷作業	3	3	100.0%			—	3	3	100.0%
プラスチック成 形	射出成形作業	16	4	25.0%	46	12	26.1%	62	16	25.8%
	真空成形作業	4	1	25.0%	7	4	57.1%	11	5	45.5%
石材施工	石張り作業	2	1	50.0%			—	2	1	50.0%
建築大工	大工工事作業			—	10	10	100.0%	10	10	100.0%

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率	受 検 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率	受 検 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率
人	人	%	人	人	%	人	人	%		
とび	とび作業	85	42	49.4%	36	11	30.6%	121	53	43.8%
左官	左官作業	13	9	69.2%	17	13	76.5%	30	22	73.3%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	3	2	66.7%	10	5	50.0%	13	7	53.8%
タイル張り	タイル張り作業	2	0	0.0%			—	2	0	0.0%
畳製作	畳製作作業	4	3	75.0%	4	3	75.0%	8	6	75.0%
配管	建築配管作業			—			—			—
型枠施工	型枠工事作業			—			—			—
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	14	7	50.0%	4	2	50.0%	18	9	50.0%
	シーリング防水工事作業	15	5	33.3%	6	3	50.0%	21	8	38.1%
	FRP防水工事作業	7	5	71.4%	3	3	100.0%	10	8	80.0%
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	8	4	50.0%	1	0	0.0%	9	4	44.4%
	鋼製下地工事作業	11	8	72.7%			—	11	8	72.7%
	ボード仕上げ工事作業	9	4	44.4%			—	9	4	44.4%
	化粧フィルム工事作業	1	0	0.0%	1	0	0.0%	2	0	0.0%
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	23	11	47.8%	1	1	100.0%	24	12	50.0%
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	10	7	70.0%	2	0	0.0%	12	7	58.3%
表装	表具作業	16	10	62.5%			—	16	10	62.5%
	壁装作業			—	5	3	60.0%	5	3	60.0%
塗装	建築塗装作業	78	45	57.7%	20	12	60.0%	98	57	58.2%
	金属塗装作業	23	7	30.4%	26	17	65.4%	49	24	49.0%
	鋼橋塗装作業			—			—			—
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業			—			—			—
フラワー装飾	フラワー装飾作業	3	1	33.3%	1	1	100.0%	4	2	50.0%
合 計		656	327	49.8%	834	342	41.0%	1,490	669	44.9%

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
		—	—	—
合 計		0	0	—

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	28	14	50.0%
金属熱処理	一般熱処理作業	3	2	66.7%
機械加工	普通旋盤作業	26	22	84.6%
	数値制御旋盤作業	2	2	100.0%
	フライス盤作業	5	5	100.0%
機械検査	機械検査作業	22	15	68.2%
電子機器組立て	電子機器組立て作業	36	26	72.2%
建築大工	大工工事作業	18	15	83.3%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	8	7	87.5%
舞台機構調整	音響機構調整作業	8	4	50.0%
フラワー装飾	フラワー装飾作業	15	14	93.3%
合 計		171	126	73.7%

② 後期実施

(特級)

職 種 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
金属熱処理	8	0	0.0
機械加工	36	9	25.0
放電加工	1	0	0.0
めっき	2	1	50.0
仕上げ	6	2	33.3
機械検査	7	6	85.7
電子機器組立て	12	4	33.3
電気機器組立て	4	0	0.0
光学機器製造	8	2	25.0
内燃機関組立て	2	0	0.0
空気圧装置組立て	2	1	50.0
油圧装置調整	6	2	33.3
建設機械整備	2	1	50.0
婦人子供服製造	1	0	0.0
プラスチック成形	5	0	0.0
合 計	102	28	27.5

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級		2 級			合 計					
		受検申請者・合格者数		受検申請者	合格者	合格率	受検申請者	合格者	合格率	受検申請者	合格者	合格率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%		
さく井	ロータリー式さく井工事作業	6	4	66.7%	6	5	83.3%	12	9	75.0%		
機械加工	普通旋盤作業			-			-			-		
	フライス盤作業			-			-			-		
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%		
金型製作	プレス金型製作作業			-			-			-		
建築板金	内外装板金作業			-	1	1	100.0%	1	1	100.0%		
	ダクト板金作業			-			-			-		
工場板金	機械板金作業	16	4	25.0%	12	6	50.0%	28	10	35.7%		
	数値制御タレットパンチプレス板金作業	1	0	0.0%	4	1	25.0%	5	1	20.0%		
機械検査	機械検査作業	25	6	24.0%	70	7	10.0%	95	13	13.7%		
電気機器組立て	シーケンス制御作業	4	1	25.0%	3	0	0.0%	7	1	14.3%		
プリント配線板製造	プリント配線板設計作業			-			-			-		
	プリント配線板製造作業	2	2	-	19	2	10.5%	21	4	19.0%		
鉄道車両製造・整備	走行装置整備作業	1	1	100.0%	4	3	75.0%	5	4	80.0%		
	鉄道車両点検・調整作業	5	2	40.0%	31	16	51.6%	36	18	50.0%		
光学機器製造	光学機器組立て作業	24	12	50.0%	55	22	40.0%	79	34	43.0%		
内燃機関組立て	量産形内燃機関組立て作業	7	5	71.4%	3	2	66.7%	10	7	70.0%		
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	5	4	80.0%	51	24	47.1%	56	28	50.0%		
油圧装置調整	油圧装置調整作業	20	6	30.0%	5	2	40.0%	25	8	32.0%		
農業機械整備	農業機械整備作業	33	26	78.8%	51	29	56.9%	84	55	65.5%		
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	17	11	64.7%	19	4	21.1%	36	15	41.7%		
ニット製品製造	靴下製造作業			-			-			-		
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	2	1	50.0%	8	5	62.5%	10	6	60.0%		
帆布製品製造	帆布製品製造作業			-	3	3	100.0%	3	3	100.0%		
プリプレス	DTP作業	2	2	100.0%	2	1	50.0%	4	3	75.0%		
プラスチック成形	射出成形作業			-			-			-		
石材施工	石材加工作業			-			-			-		
建築大工	大工工事作業	17	5	29.4%	30	10	33.3%	47	15	31.9%		

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 合格者数	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率
人	人	%	人	人	%	人	人	%		
かわらぶき	かわらぶき作業			-			-			-
配管	建築配管作業	40	14	35.0%	32	8	25.0%	72	22	30.6%
型枠施工	型枠工事作業	15	6	40.0%	2	2	100.0%	17	8	47.1%
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	6	4	66.7%	3	0	0.0%	9	4	44.4%
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	6	6	100.0%	3	3	100.0%	9	9	100.0%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜 防水工事作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%
	合成ゴム系シート防水工 事作業			-			-			-
	塩化ビニル系シート 防水工事作業	9	6	66.7%	3	3	100.0%	12	9	75.0%
	改質アスファルトシート工 防水工事作業	2	1	50.0%	1	1	-	3	2	66.7%
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	11	5	45.5%	2	0	0.0%	13	5	38.5%
カーテンウォール施工	金属製カーテン ウォール工事作業	3	2	-			-	3	2	66.7%
ガラス施工	ガラス工事作業	2	0	0.0%	4	0	0.0%	6	0	0.0%
塗装	鋼橋塗装作業	20	14	70.0%	1	0	0.0%	21	14	66.7%
広告美術仕上げ	広告面ペイント仕上げ作業	4	2	50.0%			-	4	2	50.0%
	広告面粘着シート仕上 げ作業			-	5	3	60.0%	5	3	60.0%
義肢・装具製作	装具製作作業			-			-			-
フラワー装飾	フラワー装飾作業			-			-			-
合 計		307	154	50.2%	433	163	37.6%	740	317	42.8%

(注)「機械保全」については、平成27年度から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会で技能検定試験等を実施。

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
バルコニー施工	金属製バルコニー工事作業	1	1	100.0
合 計		1	1	100.0

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	10	9	90.0
機械加工	普通旋盤作業	29	20	69.0
機械検査	機械検査作業	80	46	57.5
電子機器組立て	電子機器組立て作業	14	11	78.6
電気機器組立て	シーケンス制御作業	69	17	24.6
建築大工	大工工事作業	30	28	93.3
型枠施工	型枠工事作業	3	3	100.0
合 計		235	134	57.0

③ 外国人技能実習生等向け試験実施

(随時2級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
機械加工	普通旋盤作業	1	0	0.0
	数値制御旋盤作業	1	0	0.0
	フライス盤作業	1	0	0.0
金属プレス加工	金属プレス作業	4	0	0.0
建築大工	大工工事作業	1	0	0.0
ニット製品製造	靴下製造作業			-
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	30	0	0.0
紳士服製造	紳士既製服製造作業			-
パン製造	パン製造作業			-
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	2	0	0.0
とび	とび作業	11	0	0.0
左官	左官作業	3	0	0.0
配管	建築配管作業			-
型枠施工	型枠工事作業	3	0	0.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	15	1	6.7
塗装	建築塗装作業	1	1	100.0
	噴霧塗装作業	3	0	0.0
合 計		76	2	2.6

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率 %
鑄造	非鉄金属鑄物鑄造作業	4	0	0.0
	鑄鉄鑄物鑄造作業	37	14	37.8
機械加工	普通旋盤作業	72	20	27.8
	数値制御旋盤作業	6	1	16.7
	フライス盤作業	27	5	18.5
	マシニングセンタ作業	21	2	9.5
金属プレス加工	金属プレス作業	44	13	29.5
鉄工	構造物鉄工作業	13	2	15.4
表装	壁装作業	1	1	100.0
かわらぶき	かわらぶき作業	1	1	100.0
工場板金	機械板金作業	3	0	0.0
めっき	電気めっき作業	15	2	13.3
仕上げ	治工具仕上げ作業	16	4	25.0
	機械組立仕上げ作業	6	0	0.0
機械検査	機械検査作業	20	5	25.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	39	19	48.7
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	1	1	100.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	181	37	20.4
紳士服製造	紳士既製服製造作業	18	3	16.7
布はく縫製	ワイシャツ製造作業	6	0	0.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	8	8	100.0
家具製作	家具手加工作業	17	4	23.5
建具製作	木製建具手加工作業	6	0	0.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	3	1	33.3
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	25	6	24.0
プラスチック成形	圧縮成形作業	20	4	20.0
	射出成形作業	43	9	20.9
	ブロー成形作業	7	0	0.0

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
パン製造	パン製造作業	19	10	52.6
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	22	8	36.4
建築大工	大工工事作業	58	20	34.5
とび	とび作業	102	21	20.6
左官	左官作業	13	4	30.8
配管	建築配管作業	4	2	50.0
	プラント配管作業	3	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	40	20	50.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	48	25	52.1
ダイカスト	コールドチャンパダイカスト作業	1	1	100.0
防水施工	シーリング防水工事作業	2	1	50.0
内装仕上げ施工	鋼製下地工事作業	1	0	0.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	3	1	33.3
塗装	建築塗装作業	4	3	75.0
	金属塗装作業	18	9	50.0
	噴霧塗装作業	13	2	15.4
工業包装	工業包装作業	41	6	14.6
ニット製品製造	靴下製造作業	4	0	0.0
合 計		1,056	295	27.9

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造作業	7	7	100.0
	非鉄金属鋳物鋳造作業			-
機械加工	普通旋盤作業	3	2	66.7
	数値制御旋盤作業	7	6	85.7
	フライス盤作業			-
	マシニングセンタ作業	13	13	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	14	10	71.4

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
鉄工	構造物鉄工作業	2	1	50.0
建築板金	ダクト板金作業	4	4	100.0
工場板金	機械板金作業	7	6	85.7
めっき	電気めっき作業	5	4	80.0
仕上げ	治工具仕上げ作業			-
	金型仕上げ作業			-
	機械組立仕上げ作業			-
機械検査	機械検査作業	2	1	50.0
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト作業	3	3	-
電子機器組立て	電子機器組立て作業	7	7	100.0
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業			-
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	25	14	56.0
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業			-
ニット製品製造	靴下製造作業			-
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	57	45	78.9
紳士服製造	紳士既製服製造作業	3	3	100.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	6	6	100.0
布はく縫製	ワイシャツ製造作業			-
家具製作	家具手加工作業	5	5	100.0
建具製作	木製建具手加工作業			-
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業			-
プラスチック成形	圧縮成形作業	3	3	100.0
	射出成形作業	22	22	100.0
	ブロー成形作業	5	3	60.0
強化プラスチック成形	手積み積層成形作業			-
石材施工	石材加工作業			-
	石張り作業			-
パン製造	パン製造作業	4	3	75.0
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造作業			-

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	10	8	80.0
建築大工	大工工事作業	8	7	87.5
かわらぶき	かわらぶき作業	3	3	100.0
とび	とび作業	34	27	79.4
左官	左官作業	9	8	88.9
配管	建築配管作業	18	10	55.6
	プラント配管作業	3	3	100.0
型枠施工	型枠工事作業	4	4	100.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	2	2	100.0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業			-
防水施工	シーリング防水工事作業	3	3	100.0
内装仕上げ施工	カーペット系仕上げ工事作業			-
	鋼製下地工事作業			-
	ボード仕上げ工事作業			-
熱絶縁施工	保温保冷工事作業			-
表装	壁装作業			-
塗装	建築塗装作業	1	1	100.0
	金属塗装作業	13	8	61.5
	噴霧塗装作業	3	3	100.0
工業包装	工業包装作業	8	5	62.5
合 計		323	260	80.5

(2) 年度別技能検定実施状況

(単位:人、%)

年 度	S34~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
特 級	受 検 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68	78
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14	9
	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%	11.5%
一 級	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514	1,500
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535	519
	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%	34.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48	81
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11	55
	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%	67.9%
二 級	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959	1,959
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734	758
	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%	38.7%
三 級	受 検 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81	136
	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30	79
	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%	58.1%
随 時 二 級	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
随 時 三 級	受 検 申請者													3
	合格者													3
	合格率													100.0%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者									10	1	7	3	
	合格者									8	1	7	3	
	合格率									80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660	661
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650	645
	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%	97.6%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
計	受 検 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337	4,421
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981	2,071
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%	46.8%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

(注3) 基礎1級及び基礎2級は、平成29年11月1日から基礎級として統合。

(単位:人、%)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	累 計	
特 級	受 検 申請者	70	88	83	80	82	79	88	78	69	88	87	82	84	97	102	2,055
	合格者	18	12	24	16	10	10	27	28	8	16	15	25	4	14	28	414
	合格率	25.7%	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	12.7%	30.7%	35.9%	11.6%	18.2%	17.2%	30.5%	4.8%	14.4%	27.5%	20.1%
一 級	受 検 申請者	1,352	1,283	1,166	1,208	941	1,104	1,124	1,175	960	1,013	1,029	959	934	298	963	55,823
	合格者	464	521	503	498	385	489	489	496	402	439	445	413	420	151	481	22,781
	合格率	34.3%	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	44.3%	43.5%	42.2%	41.9%	43.3%	43.2%	43.1%	45.0%	50.7%	49.9%	40.8%
単 一 等 級	受 検 申請者	52	49	72	25	14	23	8	17	50	14	10	6	4	0	1	2,932
	合格者	27	28	49	17	11	11	7	8	34	9	10	3	4	0	1	1,475
	合格率	51.9%	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	47.8%	87.5%	47.1%	68.0%	64.3%	100.0%	50.0%	100.0%	-	100.0%	50.3%
二 級	受 検 申請者	1,893	1,982	1,728	1,703	1,509	1,541	1,466	1,546	1,243	1,315	1,233	1,208	1,235	458	1,267	93,378
	合格者	666	753	720	673	575	616	614	645	533	577	524	520	538	214	505	36,287
	合格率	35.2%	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	40.0%	41.9%	41.7%	42.9%	43.9%	42.5%	43.0%	43.6%	46.7%	39.9%	38.9%
三 級	受 検 申請者	176	197	225	237	237	272	320	268	291	301	283	355	405	270	406	4,767
	合格者	100	115	160	157	174	193	254	203	233	228	181	241	271	190	260	3,278
	合格率	56.8%	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	71.0%	79.4%	75.7%	80.1%	75.7%	64.0%	67.9%	66.9%	70.4%	64.0%	68.8%
随 時 二 級	受 検 申請者													23	112	76	211
	合格者													1	2	2	5
	合格率													4.3%	1.8%	2.6%	2.4%
随 時 三 級	受 検 申請者	45	60	50	8	0	0	0	0	7	35	209	538	770	836	1056	3,617
	合格者	32	60	48	7	0	0	0	0	5	23	117	187	269	237	295	1,283
	合格率	71.1%	100.0%	96.0%	87.5%	-	-	-	-	71.4%	65.7%	56.0%	34.8%	34.9%	28.3%	27.9%	35.5%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者	3	25	35	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	95
	合格者	3	23	26	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	82
	合格率	100.0%	92.0%	74.3%	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	86.3%
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	894	719	665	371	303	363	449	474	655	728	517	0	0	0	0	9,658
	合格者	861	687	652	359	297	327	440	465	599	669	429	0	0	0	0	9,170
	合格率	96.3%	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	90.1%	98.0%	98.1%	91.5%	91.9%	83.0%	-	-	-	-	94.9%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者											347	869	1,256	898	323	3,693
	合格者											304	763	1,125	793	260	3,245
	合格率											87.6%	87.8%	89.6%	88.3%	80.5%	87.9%
計	受 検 申請者	4,485	4,403	4,024	3,640	3,086	3,382	3,455	3,558	3,275	3,497	3,715	4,017	4,711	2,969	4,194	176,229
	合格者	2,171	2,199	2,182	1,735	1,452	1,646	1,831	1,845	1,814	1,964	2,025	2,152	2,632	1,601	1,832	78,020
	合格率	48.4%	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	48.7%	53.0%	51.9%	55.4%	56.2%	54.5%	53.6%	55.9%	53.9%	43.7%	44.3%

※ 平成29年度の基礎1級及び基礎2級は、平成29年4月～10月までの数値。

※ 平成29年度の基礎級は、平成29年11月～平成30年3月までの数値。

7 技能競技大会での成績

(1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 者 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金賞	2位 銀賞	3位 銅賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第3回(S40)	49	48	10	1	1				配管:峰屋道夫 国際大会(ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術:片平義雄 スペイン国内技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1		1	家具:安齋二三雄 広告美術:古川求 スペイン国内技能競技大会へ参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1				1	広告美術:伊藤幸芳 スペイン国内技能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管:遠藤心一 ポルトガル国内技能競技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(H1)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12	12	3	1					広告美術:類家常雄 第31回技能五輪国際大会 (アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 者 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第31回(5)	26	26	4			1			
第32回(6)	56	56	4	1	1				配管:阿久津昌久 第33回技能五輪国際大会 (フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	57	57	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	83	83	13		1	1			
第36回(10)	110	107	17		1	1		3	
第37回(11)	161	161	43		2	4		8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4		12	左官:大橋賢 建築大工:神尾雄二 第36回技能五輪国際大会 (韓国・ソウル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6		8	造園:杉岡康平、赤井俊典 広告美術:三坂太志、 建具:新明一弥 第37回技能五輪国際大会 (スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2		9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3		13	
第43回(17)	141	141	39		4	2		6	
第44回(18)	134	132	25	2		5		8	理容:河野健太 第39回技能五輪国際大会 (日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3		3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2		3	美容・理容:田中優衣 第40回技能五輪国際大会 (カナダ・カルガリー)へ参加
第47回(21)	93	92	10			2		2	
第48回(22)	77	77	15		1			2	
第49回(23)	65	65	19	1		2		2	
第50回(24)	56	53	14	1		2		2	洋裁:小林冬美 第42回技能五輪国際大会 (ドイツ・ライプツィヒ)へ参加
第51回(25)	57	56	10					3	
第52回(26)	60	59	12		1			3	
第53回(27)	60	60	9		1	1			
第54回(28)	50	50	10		3			1	
第55回(29)	61	61	12		2			2	
第56回(30)	64	64	6		2			1	
第57回(R1)	59	59	11			1			
第58回(2)	40	40	3					1	
第59回(3)	50	50	11					2	
累 計	5,120	4,869	871	32	66	68		143	

(2) 一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重
 気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能
 競技を行うものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	計	入 賞 者			
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤	レストラ ンサービス			石工		
第1回 (S56)	1	1	1	4	1		1													9	5位 建築板金…伊藤英男	
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1													7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1												6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1												6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1													6	3位 広告美術…高木文児 3位 建 具…真壁亮 5位 洋 服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1													6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1										8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股敏男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1										8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (H1)		1	1				1	1													4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1											6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1											4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1									5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1									5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2									6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 取調賞 壁 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1									6	2位 広告美術…野地良三 取調賞 広告美術…古川求
第16回 (8)			2				3	1		1		2									9	1位 写 真…橋本直吉 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司 取調賞 写 真…酒井剛江
第17回 (9)			2							2		1	2								7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 取調賞 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	計	入 賞 者	
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤	レストラ ンサー ビス			石工
第18回 (10)		1	1									2	3						7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤勇一 敢闘賞 表 具…土屋秀男 ペイント仕上げ 広告美術…橋本清信
第19回 (11)		1	2		1						1	1	3						9	2位 建築大工…村田剛 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…橋本好一 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 表具…土屋秀男
第20回 (12)			1							1	1		3	1	2				9	2位 畳製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)			1		1								2	1					5	1位 粘着シート仕上げ 広告美術…目黒猛 2位 畳製作…吉田克浩 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)			1		2					1			2	1	1				8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1					1			2	1	1	1			9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川慎弘 敢闘賞 建築大工…村田剛 敢闘賞 ペイント仕上げ 広告美術…松本英明
第24回 (18)													1						1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1			1					2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闘賞 畳製作…佐々木寛明
第26回 (22)										1			1	1			2		5	1位 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 レストランサービス…伊藤邦夫
第27回 (24)			1		1					1	1								4	2位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 2位 壁装…宗像浩一 2位 かわらぶき…遊佐寿彦 敢闘賞 建具…金澤良一
第28回 (26)		2	2		1								1						6	2位 表具…土屋秀男 2位 粘着シート仕上げ 広告美術…吉田 知恵子 3位 表具…三本木 朋彰
第29回 (28)			2							1				1	1			6	11	1位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 3位 石工…野崎英治 敢闘賞 石工…渡邊仁 敢闘賞 畳製作…橋内直也
第30回 (30)			1											1	2			5	9	2位 畳製作…橋内直也 敢闘賞 石工…野崎英治
第31回 (R2)		2																	2	
累 計	3	13	34	4	16	10	20	10	2	17	6	11	20	8	7	1	2	11	195	

(3) 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																計	入 賞 者		
	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本舞 ワブプロ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操作	縫製	ワード プロセッサ	データ ベース	パソコン データ 入力	喫茶 サービス			ビルクリ ニング	オフィスア シスタント
第1回 (S47)			1	1	1	1													4	金賞 洋 服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…関 邦治
第2回 (48)	2	1		1	1														5	
第3回 (49)	1			1	1														3	
第4回 (50)		1					1												2	銀賞 建 具…橋本登崇治
第5回 (51)					1														1	
第6回 (52)			1	2															3	銀賞 洋 裁…薄葉 妙子
第7回 (53)				2															2	
第8回 (54)				1	1	2													4	
第9回 (55)				1	1														2	銀賞 広告美術…小野寺 聡
第10回 (57)		1			1														2	銅賞 建 具…黒島 洋
第11回 (58)			1			1													2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋 服…菅野 文春
第12回 (59)		1																	1	銅賞 建 具…松林 正一
第13回 (61)					1														1	
第14回 (62)			1																1	銅賞 洋 服…木村ちか子
第15回 (63)		1			1														2	銀賞 建 具…矢次 正志
第16回 (H1)	1																		1	銀賞 家 具…後藤 洋二
第17回 (2)	1																		1	金賞 家 具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)			1																1	
第19回 (5)					1														1	銅賞 洋 裁…渡部 文雄
第20回 (6)					1			1											2	
第21回 (8)								1											1	
第22回 (9)								1	1										2	

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	入 賞 者		
	家具	道具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本舞 ワープ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操作	縫製	ワード プロセッサ	データ ベース	パソコン データ 入力	喫茶 サービス	ビルクリ ーニング		オフィスア シスタント	計
第23回 (10)																			0	
第24回 (11)																			0	
第25回 (13)																			0	
第26回 (14)										1									1	
第27回 (16)											1	1	1	1					4	銀賞 パソコン操作 …久保 賢 銅賞 縫 製 …岩井 米子 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1					4	努力賞 パソコン操作 …久保 賢 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1					4	
第30回 (20)												1	1			1			3	
第31回 (21)										1		1	1		1	1			5	金賞 パソコンデータ入力 …近内神馬
第32回 (22)												1	1		※2	1			3	※1名は招聘者として参加
第33回 (24)												1	1						2	
第34回 (25)													1		1	1			3	
第35回 (26)															1	1	1		3	
第36回 (28)											1	1			1	1	1	1	6	銅賞 オフィスアシスタント …吉米地 直樹
第37回 (29)												1			1	1	1	1	5	銀賞 ビルクリーニング …佐藤 里南
第38回 (30)												1	1		1	1	1		5	
第39回 (R1)												1	1		1	1	1		5	
第40回 (R2)													1		1	1	1		4	
第41回 (R3)												1	1		1	1	1	1	6	
合計	5	5	5	9	11	4	1	3	1	2	4	12	12	3	9	11	7	3	107	

※平成27年度は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックの開催はなし

8 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

(1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S43	金属溶接	佐藤 嘉之吉		
44	指物建具	宍戸 昇		
47	蒔絵	関谷 彦蔵		
48	陶磁器	田代 清治右衛門		
49	建築	木村 長久		
50	板金	佐戸川 政造	鉄道車両組立修理	鈴木 照雄
	建具	木村 徳治	こけし工人	佐藤 春二
51	広告美術	篠崎 守三	造型物工	佐藤 熊吉
52	絵ローソク工	星 栄作		
53	冷凍空調整備工	遠藤 貞雄		
54	時計修理	菅波 錦平	畳職	高橋 辰治
	看板工	土屋 正二		
55	一般機械組立	宮川 弘	洋服仕立	熊田 留一
56	左官	涌井 慶次郎		
57	陶工	佐竹 一夫	大工	山岸 清次
58	看板工	高木 秀雄	板金工	鈴木 前右衛門
59	建具	山崎 文治	左官	池田 庄司
60	左官	梅津 敏美	家具製造工	畠山 忠吉
61	男子服仕立職	佐藤 俊秋	木彫工	安斎 喜一郎
62	大工職	君 利美	木製建具製造工	山岡 六郎
63	木彫工	菅野 俊勝		
H1	漆器工	中村 正榮	左官	鈴木 七郎
	絵幟師	大野 恒雄		
2	紙器製造工	齋藤 正一		
3	左官	五十嵐 和好	漆器工	曾根 卓男
4	製かん工	荒井 傳吉	板金工	村上 武雄
	石工	沼 昇一		
5	大工	志賀 善雄	広告美術工	遠藤 光晴
6	木製家具製造工	菊池 幹	広告美術工	長谷川 義雄
7	建築板金工	岡 一郎	畳工	吉田 長三郎
8	建築大工	馬場 正義	左官	小林 勝利
	写真工	三瓶 公士		
9	和服仕立職	金成 文子	広告美術工	三室 金秋
	かわらふき工	深 作武		

年度	職種	氏名	職種	氏名
10	表具師	熊田 健	とび工	山口 留男
	ブロック積工	佐久間 正	建築板金	星 正申
	コンクリート枠組立	柳 沼 次男		
11	宮大工	松本 庸一	漆器木地製造	荒井 祐輔
	石彫工	遠藤 忠重		
12	建築大工	瀬谷 善壽	広告美術工	佐藤 義信
	石彫工	万波 孝		
13	左官	佐川 孝行	畳工	本田 喜一郎
	日本料理人	金田 亮一		
14	ブロック積工	折笠 久夫	表具師	小林 昇
	石彫工	宗像 周正		
15	とび工	石原 章男	木製建具製造工	政井 寛明
	男子服仕立職	佐川 賢	石積工	渡邊 佳春
16	とび工	齋藤 修一		
17	ニット製品編立工	植田 静子	タイル張工	蒲倉 信六
18	とび工	穴戸 隆司	はく押沈金工	角田 弘司
	石積工	菊地 芳夫		
19	男子服仕立職	熊田 智光	アーク溶接工	阿部 隆
20	建築板金工	小手森 重勝	清酒製造工	尾形 義雄
	杜氏	佐藤 壽一	漆工	富樫 洋一
21	畳工	今川 一芳	建築大工	菊地 定吉
	左官	緑川 潔		
22	人形製造工	荒井 久彌	鉄道車両組立工・修理工	濱津 修弘
23	紳士服注文仕立職	菅野 重信	広告美術工	橋 剛
	木製建具製造工	黒津 鐵夫	旋盤工	中島 重夫
24	理容師	中野 竹治	紳士服注文仕立職	渡邊 良助
	広告美術工	野地 良三		
25	木製建具製造工	白井 司一		
26	左官	伊藤 和男	建築とび工	松本 勲
27	建築大工	増子 則雄	建築板金工	宇佐見 進
28	造園工	野尻 晃	広告美術工	高橋 敏夫
	酒類製造工	佐藤 孝信		
29	紳士服注文仕立職	安藤 勇	建築とび工	成田 幸志
	石積工	宗像 良三		
30	旋盤工	今野 和男	清酒製造工	坂井 義正
	広告美術工	松本 英明		
R1	木製建具製造工	遠藤 清	変電員	土井 政利
	左官	室井 満昭		
2	建築大工	菅野 四郎	左官	松本 次夫
	蒔絵師	曾根 英昭	染物職	渡邊 琢雄
	清酒製造工	殿川 慶一		
3	金属熱処理工	露木 輝	宮大工	石川 吉登
	石積工	佐藤 達好	木製建具製造工	金澤 良吉
	表具師	宗像 正	畳工	吉田 克浩
	漆工	大森 茂光	電気めっき工	齊藤 伸寿

計128名

(2) 福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S51	建築大工 プラスチック成形 塗装工	鈴木伴作 奥村實八 古川喜八	塗装工 建具工	二瓶喜代夫 佐久間善治
52	畳工 木工 とび 板金工 木工	高橋辰治 鈴木孫次 片寄孝平 松田榮吉 畠山忠吉	建築大工 紳士服製造 広告美術仕上 板金 冷凍空気調和機器施工	冨塚一正 江川倅雄 土屋正二 鈴木次郎 遠藤貞雄
53	紳士服製造 広告美術仕上 木工 左官 建築大工	熊田留一 松浦貫二 江口嘉一 涌井慶次郎 四家太一	左官 建築大工 塗装工 紳士服製造 板金	白岩啓助 佐々木忠幸 二瓶富士夫 鈴木正寿 見滝一男
54	歯車製作 板金 左官 石工 建具	藤崎樹三郎 小手森重与 佐藤栄一 馬上一郎 馬場金一郎	金属溶接 一般機器組立 窯業絵付加工 製材工 漆器沈金	佐藤和衛 宮川弘 樋山淳次 大竹善太 角田一司
55	板金 洋服仕立 大工 漆器素地板物木地製作 パン製造	鈴木前右衛門 和知武四郎 渡辺嘉造 加藤美好 新妻芳美	一般機械修理 社寺建築 左官 建具 菓子製造	若林武次 山岸清太郎 古山繁文 山崎治 荒井政工
56	木型工 計器組立工・調整工 大工 建築板金工 石工	平野保雄 阿部光雄 関口藤吉 光野政治 大間政一	木工 蒔絵加工 広告美術工 美容師 伽藍彫刻	柳沼要 中村正栄 梅津秀雄 坂本ヨシノ 安斎喜一郎
57	洋服仕立 建築板金 左官 とび 石工	菅野太重 渡辺順司 池田庄司 渡辺栄七 伊藤藤政蔵	木工 パン・菓子製造 看板工 塗装工 表具師	島川明男 市川祐光 遠藤晴 松本勲 松本菊郎
58	溶接 鉄道車両組立・修理 左官 木工 広告美術	岡部守 大越庄三郎 梅津敏美 山岡六郎 三室金秋	板金 洋服仕立 石工 沈金 刀剣研磨	吉田金藏 佐藤俊秋 田中忠弘 松坂政次 古内清身

年度	職種	氏名	職種	氏名
59	板金工 洋服仕立 和服仕立 大工 大工	伊藤英男 藤川賢 沢陽野 君利美 渡部一正	左官 木工 建具 建具 看板工	渡邊春吉 井祐輔 藤金安 村建治 川義雄 長谷川
60	金属工作機械工 鉄道車輛組立工 洋服仕立 左官 畳工	荒井傳吉 松本昌人 植木克郎 鈴木七郎 中根佐平治	陶磁器工 <small>木製おけ・たる製造工</small> 紙器製造工 酒類製造工 塗装工	鈴木幸喜 郡司久一 齋藤正一 佐藤壽一 根本專一
61	板金工 大工 建具製造工 こけし工 看板工	村上武雄 津田一郎 富塚今朝雄 西山憲一 長谷川利雄	和服仕立職 石工 木彫工 紙製品製造工 絵幟師	杉山昌造 大和田敬次郎 菅野俊勝 森川清光 大野清恒
62	男子服仕立職 大工 左官 畳工 石工	森下公博 遠藤孝松 大橋石三郎 吉田長三郎 村上好永	建具製造工 漆器工 甲冑師 看板工 写真技師	菊池幹 曾根卓男 橋久斌 中岡雄 金田實
63	鉄工・製缶工 板金工 婦人・子供服仕立職 大工 左官	佐々木茂郎 岡一ル 田原ハル 小林昭治 五十嵐和好	左官 建築塗装工 ブロック建築工 漆器工 理容師	廣瀬寅次郎 菊地勝男 佐久間正雄 加藤武善 松本善一郎
H1	板金工 男子服仕立職 大工 大工 左官	橋本美義 須藤友弥 松山義雄 志賀善雄 遠藤藤清	左官 畳工 こけし工 水引細工師 菓子製造工	小川道雄 宗像宗一郎 阿部勝實 増賀勝市 長谷川四郎
2	板金工 大工 大工 とび工 左官	寺木作美 内藤健助 松本庸一 名和重夫 檜和繁	石工 建具製造工 表具師 漆器工 窯業絵付士	沼昇一 島崎忠兵衛 佐藤太利 川侯傳次 山田留八

年度	職種	氏名	職種	氏名
3	板金工	二 正 捧	木製おけ・たる製造工	保 信 吹 矢
	婦人・子供服仕立職	ヨ キ ツ 嵐 十 五	だるま製造工	治 忠 邊 渡
	屋根ふき工	直 正 沼 柳	板物木地師	雄 四 獎 塚 大
	左官	嗣 仁 藤 加	表具師	昇 鼻 林 小
	木製家具・建具製造工	三 定 田 柴	塗装工	仁 幸 本 松
4	時計修理工	雄 正 藤 眞	左官	三 一 多 本
	和服仕立・修理職	子 文 成 金	石工	弘 隆 野 清
	大工	義 正 場 馬	酒類製造工	次 勝 藤 伊
	とび工	喜 黄 林 小	広告美術工	博 藤 伊
5	タイル張り工	春 正 藤 佐	写真技師	士 公 瓶 三
	紳士服仕立職	男 芳 葉 千	石工	春 佳 邊 渡
	和服仕立・修理職	キ ユ ミ 山 押	木製家具・建具製造工	男 武 本 枋
	型わく工	男 次 沼 柳	木製家具・建具製造工	雄 信 井 室
	とび工	男 松 田 新	草・つる製品製造工	代 千 郷 長
6	屋根ふき工	光 義 栗 小	紙器製造工	夫 敏 木 佐
	左官	己 正 保 神	塗装工	次 誠 藤 加
	板金工	一 定 井 酒	煉瓦・瓦類製造工	武 作 深
	男子服仕立職	信 重 野 菅	木製家具・建具製造工	郎 四 仲 矢
	ブロック積工	夫 久 笠 折	表具師	健 田 熊
7	左官	利 勝 林 小	画工・広告美術工	良 杉 上
	建築塗装工	良 忠 野 高	張り子細工師	信 芳 本 橋
	板金工	吉 榮 藤 須	左官	武 木 佐
	その他の電気工事業者	実 邊 渡	植木職、造園師	毅 滝 小
	染色・仕上工	雄 幸 邊 渡	石工	房 田 吉
8	大型枠工	章 善 谷 瀬	表具師	郎 春 戸 時
	とび工	男 留 間 久 佐	塗装工	治 金 戸 穴
	金属彫刻工	重 男 留 山	フラワー装飾士	之 一 橋 高
	大とび工	久 實 仁 藤 伊	木製家具・建具製造工	吉 良 澤 金
	左官	治 安 部 下 日	草・つる製品製造工	子 節 田 久
9	配管工	良 和 藤 佐	紙製品製造工	吉 久 井 荒
	建築塗装工	美 仁 海 七	広告美術工	藤 治 丹
	石工	男 利 崎 柴	広告美術工	良 地 野
	製かん工	重 忠 藤 遠	写真工	正 藤 伊
	板金工	吉 孝 川 廣	石工	孝 波 万
編物工	雄 文 葉 千	調理人	一 亮 田 金	
とび工	子 静 田 植	木製家具・建具製造工	明 寛 井 政	
畳工	男 章 原 石	漆器工	夫 勝 司 庄	
	喜 一 郎 田 本	広告美術工	信 義 藤 佐	

年度	職種	氏名	職種	氏名
10	漆器工	磯部昇	板金工	鈴木孝
	タイル張工	蒲倉信六	酒類製造工	高津恭次郎
	紙器製造工	小林信夫	屋根ふき工	高寺山朝次男
	左官	佐川孝行	表具師	柄澤和男
11	広告美術工	三瓶孝三	石工	宗像周正
	屋根ふき工	加藤威夫	大工	新妻篤
	タイル張工	川木滋	塗装工	渡部才
	広告美術工	黒澤修一	美容師	久保田ひさ子
12	とび工	齋藤正夫	金属研磨工	後藤東幸
	左官	澤田	漆器木地製造	松澤
	大工	岡江政門	漆器工	島影民夫
	酒類製造工	尾形義雄	酒類製造工	白井光雄
13	とび工	菅野定吉	塗装工	武田一稔
	大工	菊地隆司	タイル張工	牧野康治
	左官	大橋弘信	木製建具製造工	矢野内
	漆器工	小橋芳	菓子製造工	水口忠好
14	金属工作機械工	長尾芳	理容師	水野登志夫
	大工	安藤信一	大工	八木澤規矩夫
	男子服仕立職	安部田山菊義政	タイル張工	渡邊正良
	左官	安市浦小	男子服仕立職	渡邊
15	木製家具・建具製造工	遠藤清	ブロック積工	白石三男
	板金工	小手森重	広告美術工	橘沼郁夫
	男子服仕立職	後藤藤良喜	塗装工	菱宗良
	鍛造工	齋藤藤英	石工	馬像上安太郎
16	石工	高木丈	網大工	
	広告美術工	今川一	美容師・着付師	田名部静江
	男子服仕立職	熊田智季	配管工	寺木榎洋
	防水工	小松山勇	漆器工	富橋本川
16	金属工作機械工	児藤石木	型わく工	橋緑川
	屋根ふき工	佐藤石木	左官	
	左官	白鈴	漆器工	角田弘司
	調理人	鈴木	美容び工	寺門妻本津坂
16	男子服仕立職	芳光次生	とび工	新橋濱三
	防水平工	菊定正	大工	
	金属工作機械工	正義	電気溶接工	
	屋根ふき工	継	石工	

年度	職種	氏名	職種	氏名
17	電気溶接工	阿部 隆	広告美術工	高橋 敏夫
	左官	伊藤 和男	理容師	仲井 勝美
	こけし工人	井上 ゆき子	大工	根本 正夫
	漆器工	小椋 昭次朗	鉄道車両組立工・修理工	矢吹 久次
	木製建具製造工	黒津 鐵夫	大工	山西 美次
紙手すき工	瀬谷 安雄	石工	和田 忠吉	
18	板金工	氏家 紀六	板金工	高橋 保久
	漆器工	大神 森茂	左官	松本 次夫
	調理人	神田 茂雄	広告美術工	松本 英明
	大工	齋藤 伊三男	石工	水野 巳喜三
	男子服仕立職 その他の建設作業者	齋藤 邦弘 藤 定市	広告美術工	吉井 信夫
19	理容師	阿部 照夫	塗装工	菅井 正男
	板金工	太田 剛	金属工作機械工	中島 重夫
	男子服仕立職	加藤 清春	大工	増子 則雄
	酒類製造工	鎌田 敬次	左官	室井 満昭
	鉄道車両組立工・修理工	川名 研二	大工	雪下 常雄
漆器工	儀同 哲夫	大工	豊田 克浩	
植木職、造園工	後藤 忠			
20	内装仕上工	梅原 幹生	左官	佐藤 司
	ブロック積工	大内 隆雄	男子服仕立職	鈴木 慎一郎
	大工	小島 喜雄	理容師	中野 竹治
	表具師	小見 誠	とび工	成田 幸志
塗装工	佐藤 清	酒類製造工	晴山 成志	
21	理容師	安藤 重一	調理人	紺野 昭治
	左官	伊藤 一年	石工	佐藤 暉一
	冷凍空気調和機器施工	岩上 雄一	大工	佐藤 邦信
	漆器工	大塚 隆治	木製家具・建具製造工	白井 司一
	塗装工	大桃 勝治	大工	鈴木 英男
金属工作機械工	菊地 佳史	大工	高橋 辰男	
22	石工	會川 幸親	大工	田邊 光一
	大工	猪狩 篤一	植木職 造園師	野尻 晃俊
	板金工	宇佐見 進	紙器製造工	橋本 邦正
	とび工	加藤 藤栄	表具師	宗像 正清
	金属工作機械工	今野 和男	調理人	桃井 幸典
塗装工	三瓶 光彦	染色・仕上げ工	渡辺 幸典	

年度	職種	氏名	職種	氏名
23	調 理 人	阿 部 一 男	漆 器 工	曾 根 英 昭
	石 工	阿 部 浩 國	調 理 人	高 橋 保 雄
	左 官	佐 藤 言 司	畳 工	浜 尾 一 郎
	板 金 工	島 田 但 寛	塗 装 工	渡 辺 文 夫
一般機械機器修理工	関 根	大 工	渡 辺 義 和	
24	広 告 美 術 工	飯 澤 武 司	塗 装 工	古 溝 忠 一
	大 工	石 川 吉 登	と び 工	松 本 勲
	花 火 製 造 工	糸 井 一 郎	石 工	水 野 勝 利
	電 気 工 事 作 業 者	穴 戸 勝 男	美 容 師 ・ 着 付 師	向 井 恵 美 子
酒 類 製 造 工	菅 原 榮 一			
25	プラスチック製品成形工	安 齋 由 二	美 容 師 ・ 着 付 師	橋 本 祥 江
	植 木 職 ・ 造 園 師	木 田 充 正	左 官	原 三 浦 圭 一
	その他の建設作業	後 藤 秀 孝	漆 器 工	和 田 保 彰
	板 金 工	笹 島 藤 一 光	そ の 他 の 建 設 作 業 者	
と び 工	佐 藤 一 光	調 理 人		
理 容 師	鈴 木 光 浩			
26	漆 器 工	大 森 弘 男	建 具 製 造 工	土 橋 勤 光
	塗 装 工	北 村 三 夫	と び 工	西 槇 昭 正
	大 工	倉 本 文 清	大 工	吉 田 正 理
	調 理 人	齋 藤 幸 雄	植 木 職 ・ 造 園 師	四 ツ 倉 達 雄
広 告 美 術 工	高 木	染 色 ・ 仕 上 工	渡 辺 達 雄	
27	漆 器 工	荒 井 勝 祐	調 理 人	齋 藤 雅 行
	左 官	小 野 久 雄	酒 類 製 造 工	佐 藤 孝 義
	配 管 工	熊 谷 実 一	調 理 人	鈴 木 正 男
	広 告 美 術 工	小 林 聖 一	建 設 用 機 械 運 転 工	本 田 正 男
28	左 官	小 椋 貞 雄	調 理 人	工 藤 登 喜 雄
	酒 類 製 造 工	坂 井 義 正	型 わ く 工	鈴 木 義 明
	広 告 美 術 工	古 川 求 彦	石 工	矢 木 裕 彦
29	調 理 人	阿 部 武 敏	塗 装 工	庄 司 實 利
	左 官	遠 藤 清 和 彦	変 電 員	土 井 政 敏
	電 気 溶 接 工	小 関 和 彦	広 告 美 術 工	橋 本 像 良
	石 工	小 松 多 美 夫	畳 工	宗 像 利 保
調 理 人	小 松 本 信 一	大 工	柳 沼 邊 曉	
理 容 師	佐 藤 裕 一	植 木 職 ・ 造 園 師	渡 辺 邊 彦	
30	木製家具・建具製造工	安 齋 征 治	調 理 人	陣 野 安 彦
	木 彫 工	井 上 栄 政	パ ン ・ 菓 子 製 造 工	鈴 木 高 光 博
	ク リ ー ニ ン グ 工	加 藤 行 郎	調 理 人	高 橋 海 力 夫
	大 工	佐 藤 清 伍 司	型 わ く 工	七 渡 海 邊 賢 仁
	広 告 美 術 工	佐 藤 卓 達	電 気 溶 接 工	渡 辺 邊 賢 仁
	石 工	佐 藤 達 好	理 容 師	渡 辺 賢 仁

年度	職種	氏名	職種	氏名
R1	調理人 昼工 大工 電気溶接工 左官	太田忠雄 小川久 菅野四郎 菅野長秀 小林利光	とび工 酒類製造工 理容師 型わく工 調理人	塩水義勝 殿川慶一 古川武一 眞壁幸雄 渡辺聡
2	パン・菓子製造工 <small>他に分類されない技能工、生産 工程業者(絵幀製作)</small> パン・菓子製造工 大工 調理人 調理人	阿部大三 大野修司 神山典之 菅野光雄 桑名義栄 齋藤正大	レンズ研磨工 電気溶接工 型わく工 金属熱処理工 左官 木製家具・建具製造工	佐々木純 鈴木健 鈴木善夫 露木輝 橋本英樹 山岡正人
3	左官 <small>冷凍空気調和機器施工</small> 料理人 型枠工 大工	坂上邦彦 色摩啓司 樋口明夫 古川友浩 渡邊英世	大工 調理人 石工 漆器工	塩田一弥 鈴木一喜 深谷勝美 本田充

計 476 名

(3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S51	高萩正巳	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
52	宗像留藏	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
53	鈴木伴作	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
55	林博	(訓) 原町建築職業訓練協会(会長)
58	四家太一	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
59	三瓶伊勢吉	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
60	井上吉男	(訓) いわき職業訓練協会(会長)
61	村上 一夫	(訓) 県南地区職業訓練協会(会長)
62	鈴木長九郎	(訓) 会津職業訓練協会(会長)
63	内藤衛	内藤工業所高等職業訓練校(校長)
H1	遠藤一重	(訓) 田村地区職業訓練協会(会長)
2	廣瀬寅次郎	(訓) 県南地区職業訓練協会(副会長)
3	佐々木修	(訓) いわき職業訓練協会(理事)
4	遠藤孝	(訓) 会津職業訓練協会(相談役)
5	下重勇喜	東白地区建築共同高等職業訓練校(校長)
6	橋本美義	(訓) 福島職業訓練技能協会(副会長)
7	松山義雄	(訓) 会津職業訓練協会(相談役)
8	七海國栄	(訓) 郡山職業訓練協会(理事)
9	渡部一正	(訓) 会津職業訓練協会(常任相談役)
10	宍戸金治	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
11	内藤健助	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
12	橋本好一	(訓) 県南地区職業訓練協会(理事)
13	伊東正	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
14	加藤龍子	(訓) 福島理容美容職業訓練協会(会長)
15	矢内清助	福島共同高等職業訓練校(校長)
16	渡邊正一	(訓) 郡山理容職業訓練協会(理事)
17	國分善郎	(訓) 郡山理容職業訓練協会(理事長)
18	加藤誠次	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
	佐藤菊男	(訓) 郡山職業訓練協会(副会長)
19	永山龍雄	(訓) 白河地域職業訓練協会(会長)
21	菊池定吉	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
22	高橋次男	(訓) 福島職業訓練技能協会(会長)
23	山岸清	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
24	山西美次	(訓) 会津職業訓練協会(副会長)
25	大橋弘信	(訓) 郡山職業訓練協会(会長)
26	氏家紀六	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
27	小島喜雄	(訓) 会津職業訓練協会(常任相談役)
28	古溝忠一	(訓) 福島職業訓練技能協会(会長)

年度	氏 名	所 属 等
29	齋 藤 伊 三 男	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
30	白 石 定 義	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
R1	宮 地 明	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (会 長)
2	佐 藤 言 司	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (理 事)
3	鈴 木 英 男	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (会 長)

計43名

(4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏 名	所 属 等
S52	三 品 茂 平	
56	松 本 菊 郎	
59	紺 野 好 次 郎	
60	奥 山 金 光	
62	名 城 寛	名 城 硝 子 店
	渡 邊 喜 司	(有)渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本 田 三 男	(株)郡山ヒヨケ
	坂 田 謙 太 郎	坂 田 表 具 内 装
H1	菊 地 勝 男	菊 地 建 設 塗 装 (株)
	白 土 佐 平 次	白 土 瓦 工 業 所
2	佐 藤 敏 子	(株)川上商店
	岩 見 守	パ ー マ ラ イ ト (株)
3	大 河 内 徳 雄	(株)大河内硝子店
	瀬 谷 善 壽	(有)瀬谷工務店
4	捧 正 二	(有)ささげ板金工業所
5	今 泉 克 巳	(有)忠光園・(有)緑化総合卸園芸センター
6	池 田 俊 一	香 取 (株)
7	齋 藤 貞 夫	(株)晃 建 設
8	加 藤 洋 一	高 橋 電 機 (株)
9	佐 藤 和 雄	(有)佐藤生花店
10	横 山 日 出 夫	佐 藤 建 設 機 械 販 売 (株)
11	山 田 俊 文	松 下 電 器 産 業 (株)
12	齋 藤 勝 美	(株)石川屋
	金 田 亮 一	(有)割烹金田
13	熊 谷 隆	(株)テクノスタッフ
14	寺 木 惠 美 男	三 洋 設 備 工 業 所
	今 井 新 次	東 北 リ ズ ム (株)
15	柳 沼 克 実	(株)福島クボタ
	佐 藤 芳 和	(株)モリヨシ技研
16	矢 吹 眞	(株)協和サーモテック
	清 野 賢 一	川 俣 精 機 (株)
17	小 松 季 次	(有)富士防水工業社
	鈴 木 工 雄	キ タ シ バ 技 研 (株)
18	小 林 良 一	(有)旭写真館
	設 楽 昭 一	福 島 フ ラ ワ ー セ ン タ ー ハ ナ シ ョ ー
19	久 米 美 知 子	学 校 法 人 今 泉 学 園
	千 葉 善 美	千 葉 鋼 建
20	大 内 豊	福 島 鋳 金 工 業 (株)
	海 野 壽 夫	福 島 造 機 工 業 (株)

年度	氏名	所属等
21	渡辺 功	C K F (株)
	佐藤 友昭	日進工業 (株)
22	笠原 忠雄	(株) 福装 2 1
	小島 一則	不動断熱 (株)
23	松永 淳二	パナソニック(株)AVCネットワークス社
24	矢吹 由利子	元永山産業(株)平田中央工場
25	須藤 和徳	(株) 福島地下開発
26	齋藤 道代	金成和裁所
27	渡辺 文夫	(株) ワタナベ建装
28	杉村 数馬	郡山エーピーシー建材 (株)
29	古川 正幸	(有) 花正
30	金澤 正夫	郡山シーリング (株)
R1	齋藤 俊一	ムネカタ (株)
2	草野 耕造	草野塗装工業 (株)
3	渡邊 長門	マレリ福島 (株)

計54名

(5) 技能検定功勞団体厚生労働大臣表彰

年度	団 体 名
H7	福 島 県 板 金 工 業 組 合
8	福 島 県 紙 器 段 ボ ー ル 箱 工 業 組 合
9	福 島 県 屋 外 広 告 美 術 協 同 組 合
10	福 島 県 表 具 内 装 組 合 連 合 会
11	福 島 県 石 材 業 技 能 士 会
12	福 島 県 かわらぶき 技 能 士 会
14	福 島 県 畳 工 業 組 合
15	福 島 県 プ ラ ス チ ッ ク 工 業 会
16	福 島 県 建 具 ・ 木 工 組 合 連 合 会
17	福 島 県 鉄 筋 業 協 同 組 合
18	福 島 県 写 真 技 能 士 会
23	福 島 県 瓦 工 事 組 合 連 合 会
24	福 島 県 ダ ク ト 工 業 会
25	福 島 県 室 内 装 飾 事 業 協 同 組 合
26	福 島 県 板 硝 子 商 工 業 組 合 連 合 会
27	福 島 県 ブ ロ ッ ク 建 築 技 能 士 会
28	東 北 保 温 保 冷 工 業 協 会 福 島 県 支 部
29	福 島 県 さ く 井 技 術 協 会
30	福 島 花 卉 商 業 協 同 組 合
R1	福 島 県 タ イ ル 組 合 連 合 会
2	福 島 県 サ ッ シ 施 工 協 会

計21団体

(6) 叙勲・褒章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙勲			褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等	
S51秋	菅野 実	認定職業訓練	—	—	
52秋	佐戸川 政造	板金工	—	—	
54秋	遠藤 貞雄	一般機械組立	—	—	
55秋	星 栄作	絵ローソク製作	—	—	
	篠崎 守三	広告美術	—	—	
	佐藤 熊吉	型物工	—	—	
56秋	鈴木 伴作	大工・認定訓練	—	—	
	三品 茂平	技能検定	—	—	
57秋	菅波 錦平	時計修理	—	—	
58秋	佐竹 一夫	陶磁器	宮川 弘	一般機械組立	
59春	土屋 正二	広告美術	涌井 慶次郎	左官	
59秋	高木 秀雄	広告美術	鈴木 前右衛門	板金	
60春	穴戸 昇	建具	大間 政一	石工	
60秋	高橋 辰治	畳工	島 明	木工	
61春	木村 徳治	建具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)	
61秋	熊田 留一	洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)	
62春	山岸 清次	大工	梅津 秀雄	広告美術	
62秋	宗像 留藏	認定職業訓練	田中 忠弘	石工	
63春	山崎 文治	建具	池田 庄司	左官	
63秋	畠山 忠吉	家具製造工	藤澤 陽野	和服仕立職	
H1春	君 利美	大工	菅野 太重	洋服仕立職	
H1秋	山岡 六郎	建具	田村 健治	建具製造工	
2春	安斎 喜一郎	木彫工	松浦 貫二	広告美術	
2秋	佐藤 俊秋	洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)	
3春	菅野 俊勝	木彫工	渡邊 順	建築板金工	
3秋	大野 恒雄	絵幟師	佐藤 金安	建具製造工	
4春	長谷川 利雄	広告美術	津田 一郎	大工	
4秋	曾根 卓男	漆器工	鈴木 正壽	紳士服製造	
5春	廣瀬 寅次郎	左官	渡辺 榮七	とび工	
5秋	荒井 傳吉	製かん工	松本 菊郎	表具師	
6春	中村 正榮	漆器工	宗像 宗雄	畳工	
6秋	鈴木 七郎	左官	—	—	
7春	捧 正二	板金工	眞藤 正雄	時計修理工	
7秋	志賀 善雄	大工	橋本 美義	板金工	
8春	長谷川 義雄	広告美術	松本 幸仁	塗装工	
8秋	菊池 幹	建具	菊地 勝男	塗装工	

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
9春	—	—	佐藤正春	タイル工
9秋	—	—	—	—
10春	松山義雄	認定職業訓練(大工)	村上武雄	建築板金
	—	—	齋藤正一	紙器製造
10秋	—	—	沼昇一	石工
11春	岩見守	技能検定功労	五十嵐和好	左官
11秋	七海國栄	認定職業訓練(大工)	岡一郎	板金工
	渡部一正	認定職業訓練(大工)	—	—
12春	—	—	吉田長三郎	畳工
	—	—	馬場正義	建築大工
12秋	内藤健助	認定職業訓練(大工)	本田三男	室内装飾
	—	—	三瓶公士	写真
13春	—	—	深作武	かわらぶき
	—	—	三室金秋	広告美術
13秋	橋本好一	認定職業訓練(大工)	熊田健	表具師
	—	—	佐久間正	ブロック積工
14春	—	—	柳沼次男	型わく工
	—	—	山口留男	とび工
14秋	伊東正	認定職業訓練(大工)	遠藤忠重	石彫工
	—	—	松本庸一	宮大工
15春	三瓶伊勢吉	認定職業訓練(大工)	万波孝	石彫工
	—	—	佐藤義信	広告美術
15秋	内藤衛	職業能力開発協会	瀬谷善壽	建築大工
	—	—	本田喜一郎	畳工
16春	鈴木長九郎	職業能力開発協会	金田亮一	日本料理
	加藤龍子	認定職業訓練(美容)	小林昇	表具
16秋	大河原徳雄	技能検定功労	—	—
17春	矢内清助	職業訓練功労	佐川賢	男子服仕立職
	—	—	石原章男	とび職
17秋	—	—	家久来格次	管工事業
	庄司勝夫	伝統工芸業務功労	叶八治	タイル工事業
	—	—	後藤泰治	建設機械器具賃貸業

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
18春	加藤 洋 一	技能検定功労	齋藤 修 一	とび工
	寺木 恵美男	技能検定功労	佐川 孝 行	左官
	横山 日出夫	技能検定功労	渡邊 佳 春	石積工
	渡邊 正 一	職業訓練功労	-	-
18秋	熊谷 隆	技能検定功労	蒲倉 信 六	タイル張業
	国分 善 郎	職業訓練功労	星 正 申	建築板金業
	小松 季 次	技能検定功労	-	-
	齋藤 勝 美	技能検定功労	-	-
	鈴木 工 雄	技能検定功労	-	-
19春	今井 新 次	技能検定功労	-	-
	佐藤 芳 和	技能検定功労	-	-
	清野 賢 一	技能検定功労	-	-
	柳沼 克 美	技能検定功労	-	-
	矢吹 眞	技能検定功労	-	-
	山田 俊 文	技能検定功労	-	-
19秋	加藤 誠 次	技能検定功労	菊地 芳 夫	石積工
	佐藤 菊 男	技能検定功労	穴戸 隆 司	とび工
	設楽 昭 一	技能検定功労	角田 弘 司	はく押沈金工
20春	小林 良 一	技能検定功労	-	-
20秋	遠藤 孝	職業訓練功労	-	-
	穴戸 金 治	職業訓練功労	-	-
21春	久米 美智子	技能検定功労	熊田 智 光	男子服仕立職
	千葉 善 美	技能検定功労	-	-
21秋	海野 壽 夫	技能検定功労	小手森 重 勝	建築板金工
	大内 豊	技能検定功労	尾形 義 雄	清酒製造工
	-	-	佐藤 壽 一	杜氏
22秋	菊地 定 吉	職業訓練功労	今川 一 芳	畳工
	渡邊 功	技能検定功労	緑川 潔	左官
	佐藤 友 昭	技能検定功労	-	-
23秋	-	-	荒井 久 彌	人形製造工
24秋	永山 龍 雄	職業訓練功労	菅野 重 信	男子服仕立職
	山岸 清	職業訓練功労	橘 剛	広告美術工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
25春	-	-	黒津 鐵 夫	建具製造工
	-	-	中島 重 夫	旋盤工
25秋	山西 美 次	職業訓練功勞	野地 良 三	広告美術工
	-	-	渡邊 良 助	男子服仕立職
26秋	大橋 弘 信	職業訓練功勞	白井 司 一	木製建具製造工
	須藤 和 徳	技能検定功勞	濱津 修 弘	鉄道車両修理工
27秋	氏家 紀 六	職業訓練功勞	伊藤 和 男	左 官
	齋藤 道 代	技能検定功勞		
28春			折笠 久 夫	ブロック積工
28秋	小島 喜 雄	職業訓練功勞	増子 則 雄	建築大工
	渡辺 文 夫	技能検定功勞	宇佐見 進	建築板金工
29秋	古溝 忠 一	職業訓練功勞	野尻 晃	造園工
	杉村 数 馬	技能検定功勞	高橋 敏 夫	広告美術工
30秋			佐藤 孝 信	杜 氏
	齋藤 伊三男	職業訓練功勞	安藤 勇	男子服仕立職
R1秋	古川 正 幸	技能検定功勞	笠原 忠 雄	婦人子供服仕立職
	白石 定 義	職業訓練功勞	金澤 正 夫	防水工
R2秋			今野 和 男	旋盤工
			坂井 義 正	杜 氏
	齋藤 俊 一	技能検定功勞	遠藤 清	木製建具製造工
			土井 政 利	変電員
R3秋			松本 英 明	広告美術工
			室井 満 昭	左 官
	草野 耕 造	技能検定功勞	草野 四 郎	建築大工
	佐藤 言 司	職業訓練功勞	曾根 英 昭	蒔絵師
		殿川 慶 一	杜 氏	
		松本 次 夫	左 官	

計95名

計98名

9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 18. 4	福島機械工指導所を開設
S. 20. 7	福島機械工指導所を福島女子技術指導養成所と改称
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 22. 10	福島女子技術指導養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 3	福島職業訓練所を廃止
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称（郡山・郡山（三春分校）・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校）
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称（郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設）
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	（郡山・会津）職業訓練校を（郡山・会津）高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、（相馬・富岡）技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山（テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー郡山職業能力開発校）に整備
H. 22. 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津（テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー会津職業能力開発校）に整備、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜（テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー浜職業能力開発校）に整備
H. 25. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）を開設（いわき地域の委託訓練を担当）
H. 27. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）をテクノアカデミー浜に移管し、テクノアカデミー浜いわき駐在と改称
R. 3. 3	テクノアカデミー浜いわき駐在を廃止

	S21	S21.9	S22.11	S25.7	S26.10	S27.4	S29.8	S33.7	S34.4	S36.4	S40.4	S41.10	S42.4
二本松市 二住科 期間・定員		二本松木工補導所 二本松市本町 (木工) 3 3か月、30人						二本松職業 訓練所					
郡住科 期間・定員			郡山公共職業補導 所 田村郡守山町徳定 (電工) 6 6か月、30人					郡山職業 訓練所					
郡住科 期間・定員											郡山職業訓練所 三春分所 (自動車整備工) 6か月、30人		
会津市 住科 期間・定員										会津職業訓練所 耶麻郡塩川町 (板金、塗装工) 1年、各40人			
白河市 住科 期間・定員										白河職業訓練所 白河市上ノ原 (溶接工、電気 機器修理工) 1年、30人			
石川市 住科 期間・定員													石川職業訓練所 石川町立ヶ岡 (左官、建築大工) 1年、各30人
いわき市 住科 期間・定員					平公共職業補導所 平市弥富町 (自動車整備工) 1年、30人		石川職業 訓練所	いわき職業 訓練所					
富岡市 住科 期間・定員													
相馬市 住科 期間・定員			中村職業補導所 相馬郡中村町田町 (木工) 6 6か月、30人				相馬職業 訓練所	富岡職業訓練所 富岡町夜の森 (洋裁工) 1年、30人					
南相馬市 住科 期間・定員							相馬職業 訓練所						
福島市 住科 期間・定員		S21.10 福島女子技術養成 所 指導(旋盤、仕上げ工)	福島県木材工業 公共職業補導所 → S24.4 福島県建築工 公共職業補導所	福島第二公共職業 補導所 福島市大田町 (建築科、経理事務科)			福島職業 訓練所 (建築大工)						S42.3 福島職業訓練所 (建築大工、 プロック建築)

S22.9労働省新設
S22.12公共職業補導所と改名
職業補導事業の主管課として、職業安定局職業補導課

S33.2職業訓練法制定
職業訓練所と改名
商工労働部職業安定課

二住科期間・定員	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
松本 二住科期間・定員	二本松職業訓練校 修業訓練校			二本松職業訓練校	郡山職業訓練校 二本松職業訓練校	校	-	-	-	-	-	-
郡山 郡住科期間・定員	郡山職業訓練校 修業訓練校	郡山高等職業訓練校		郡山職業訓練校			郡山高等技術専門校					
郡山 郡住科期間・定員	郡山職業訓練校 修業訓練校	郡山高等職業訓練校 春分	校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津 会住科期間・定員	津職業訓練校 修業訓練校			津職業訓練校			津高等技術専門校					
河内 白住科期間・定員	河内職業訓練校 修業訓練校			河内職業訓練校		校	-	-	-	-	-	-
石川 石住科期間・定員	石川職業訓練校 修業訓練校			石川職業訓練校		校	石川技術専門校	石川高等技術専門校 石川高等技術専門校		校	-	-
いわき いわき住科期間・定員	いわき職業訓練校 修業訓練校			いわき職業訓練校			いわき技術専門校	校	-	-	-	-
富岡 富岡住科期間・定員	富岡職業訓練校 修業訓練校			富岡職業訓練校			富岡技術専門校			校	-	-
相馬 相馬住科期間・定員	相馬職業訓練校 修業訓練校			相馬職業訓練校			相馬技術専門校			校	-	-
馬場 馬場住科期間・定員											高等技術専門校	
高野 高野住科期間・定員												

S44.7職業訓練法の一部改正
専修職業訓練校と改名
商工労働部職業訓練課

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名
H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部
技能振興グループ

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4
二本 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 住科 期間・定員	テクノアカデミー郡山														
山 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津 住科 期間・定員		テクノアカデミー全津													
河 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
き 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南 住科 期間・定員		テクノアカデミー派													
高 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

H20.4商工労働部
産業人材育成課

10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧

(1) 産業人材育成課関係団体一覧

機 関 名	代表者(職・氏名)	所 在 地	電話番号
福 島 労 働 局	局長 河西 直人	〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎4F	024(536)7733
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支	支部長 中谷 誠次	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター	所長 中谷 誠次	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3644
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	センター長 杉本 俊紀	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1	0246(26)1231
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	センター長 助川 健哉	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西292	0242(26)0520
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島障害者職業センター	所長 奥村 博志	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(526)1005
福島県職業能力開発協会	会長 福井 邦顕	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(525)8681
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755
福 島 県 名 工 会	会長 菊地 芳夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755

(2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機 関 名	所 在 地	電話番号
テクノアカデミー 郡山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
テクノアカデミー 会津	〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16	0241(27)3221
テクノアカデミー 浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場 45-112	0244(26)1555
県北地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024(521)2657
県中地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県南地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島字根小屋甲 4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相双地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
いわき地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006

ふくしまの職業能力開発
実現する

令和4年9月16日印刷

令和4年9月30日発行

ふくしまの職業能力開発

〒960-8670

福島市杉妻町2番16号

編集 福島県商工労働部産業人材育成課

Tel 024-521-7300

Fax 024-521-7932